

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.034 (茨城県1)

	遺 跡 名	文 献 名	時代・時期	出 土 木 製 品	使 用 樹 種
茨城県 001	砂川遺跡 (水戸市田谷町)	茨城県教育財団『常磐自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告書4-宮部遺跡・鹿の子A遺跡・砂川遺跡-』(1982)PP. 113-371 茨城県教育財団文化財調査報告16	平安時代	曲げ物(底板・側板)、円形板、箸、挽き物桶。	————
茨城県 002	西原遺跡 (水海道市 内守谷町)	茨城県教育財団『水海道市都市計画事業・内守谷上地区面整理事業地内埋蔵文化財調査報告書2-奥山A遺跡・奥山C遺跡・西原遺跡-』(1986)PP. 119-234茨城県教育財団文化財調査報告31	古墳時代後期 (6c)	炭化材。	N=3 クヌギ(2)、ヌルデ(1)。
茨城県 003	上片田C遺跡 (飯島郡三和町)	茨城県教育財団『一般国道4号線改築工事地内埋蔵文化財調査報告書3-二十五里寺A・B・C遺跡・源原A遺跡・下片田遺跡・中新田A・B・C遺跡・上片田A・B・C遺跡-』(1989) PP. 131-196 茨城県教育財団文化財調査報告第53集	中世?	井戸内(自然木)。	N=3 カキ(1)、クリ(1)、タケ(1)。
茨城県 004	下小池東遺跡 (鉾田市阿見町)	阿見町教育委員会『下小池東遺跡発掘調査報告書』(1979) PP. 1-111	古墳時代後期?	炭化材(住居内)。	N=? マツ・スギはなし、ナラ・クヌギ・クリ・シイ?
茨城県 005	小泉館跡 (つくば市小泉)	つくば市教育委員会『小泉館跡-発掘調査概報-』(1989) PP. 1-20	鎌倉時代	漆器碗、連倉下駄、横櫓、建築材、橋脚。	N=? カシ(20+)、マツ(1)、 ☆橋脚=カシ-20+
茨城県 006	武田遺跡 (勝田市武田)	勝田市文化・スポーツ振興公社『武田Ⅳ-1990年度武田遺跡群発掘調査の成果-』(1991) PP. 1-124 勝田市文化・スポーツ振興公社文化財調査報告第5集	古墳時代後期 平安時代	炭化材(住居内)。 炭化材(住居内)。	N=2 クリ・クヌギ(1) N=1 ケヤキ(1)。
茨城県 007	原町西貝塚 (古河市磯集)	原町西貝塚調査団『原町西貝塚発掘調査報告書』(1985) PP. 1-175 古河市史資料第9集 古河市史編纂委員会『古河市史 資料-原始・古代編-』(1986) PP. 195-208	縄文時代前期	炭化材(住居内)。 炭化材(貝層内)。	N=7 クリ?・オニグルミ(2)、シイノキ属・コナラ類・ツガツガ(1)、 N=5 クリ?(3)、ヤマガワ・ヒノキ属(1)。
茨城県 008	公事塚古墳 (行方郡麻生町)	麻生町教育委員会『常陸公事塚古墳群』(1989) PP. 1-101	古墳時代中期	炭化材(墳丘内)。	N=11 カシ類(5)、コナラ類(4)、シテ類・ヌルデ(1)。
茨城県 009	諏訪遺跡 (日立市諏訪町)	日立市教育委員会『諏訪遺跡発掘調査報告書』(1980) PP. 1-267 日立市文化財報告第7集	縄文時代中期 平安時代	炭化材土層内)。 炭化材(住居内)。	N=3 クリ・シイノキ(1)。広葉樹・榎(1)。 N=6 カシ類(4)、シイノキ(2)。
茨城県 010	沢田遺跡 (那珂南市沢田)	茨城県教育財団『常陸那珂南町関係埋蔵文化財調査報告書1-沢田遺跡-』(1989) 茨城県教育財団文化財調査報告第52集	江戸時代後期	製塩用具(えぶり)、板、柄。	N= 二葉松類(3)、竹類(1)。
茨城県 011	福田(神明前)貝塚 (鉾田市東村)	古代学協会『茨城県福田(神明前)貝塚』(1991) PP. 1-200 古代学研究所研究報告 第2輯	縄文時代後期	炭化材(貝層内)。	N=51 クリ(11)、コナラ類・アカガシ亜属(8)、ハリギリ(4)、オニグルミ・シイノキ属(3)、クマシデ属(2)、マツ属(1)、不明(11)。
茨城県 012	豊郷条里遺跡 (鹿島郡鹿島町) [須賀地区] [爪木地区] [沼尾地区]	鹿島町教育委員会『鹿島湖畔北部条里遺跡Ⅱ-豊郷条里遺跡須賀Ⅰ地区-』(1983) PP. 1-8 鹿島町の文化財第31集 鹿島町教育委員会『鹿島湖畔北部条里遺跡Ⅱ-豊郷条里遺跡須賀Ⅱ地区-』(1983) PP. 1-20 鹿島町の文化財第32集 鹿島町教育委員会『鹿島湖畔北部条里遺跡Ⅳ 宮中条里遺跡爪木Ⅰ地区・豊郷条里遺跡須賀Ⅱ地区・七反田遺跡-』(1984) PP. 1-17 鹿島町の文化財第38集 鹿島町教育委員会『鹿島湖畔北部条里遺跡Ⅴ-宮中条里遺跡爪木Ⅱ地区-』(1984) PP. 1-25 鹿島町の文化財第39集 鹿島町教育委員会『鹿島湖畔北部条里遺跡Ⅶ-豊郷条里遺跡沼尾Ⅱ地区-』(1985) PP. 1-24 鹿島町の文化財第47集 鹿島町教育委員会『鹿島湖畔北部条里遺跡Ⅷ-豊郷条里遺跡沼尾Ⅰ地区-』(1985) PP. 1-20 鹿島町の文化財第48集	古墳時代後期-奈良時代 ☆例り物=ケヤキ(1) ☆丸木弓=カヤ?(1) 平安時代以降 平安時代以降 中・近世	丸木弓、梯子、割り物(皿・樽)、樽造部材、横杓、籠状品、有穴板、箸状品、不明品。 木簡、付札、短冊状板、曲げ物(底・側板)、 、籠柄、棒材?、火燗臼、横櫓、竈み台?。 木簡、付札、連倉下駄、円形板、横櫓、部材、 形代(馬?)、板。 連倉下駄、漆器碗、杵、すりこぎ、籠、罎、 樽造部材、棒状品、板、加工材。	N=22 スギ(11)、カヤ(3)、ヒノキ属(2)、カエデ属・ アカガシ亜属・イヌガヤ・ツバキ属・モミ属・ケヤキ (1)。 ☆板状品=スギ(11)、ヒノキ(2)。 N=12 スギ(7)、ツガ(2)、ナラ・イヌガヤ・タケ類(1) ☆榎=ツガ(2)、 棒材=イヌガヤ(1)。 N=2 ツガ・マツ(1)。 ☆榎=ツガ(1)。 N=12 マツ(5)、スギ(3)、ヒノキ(2)、イヌガヤ・コナ ラ(1)。
茨城県 013	鉢形遺跡 (鹿島郡鹿島町)	鹿島町教育委員会『鉢形地区条里遺跡発掘調査報告書』(1990) PP. 1-108 鹿島町の文化財第66集	江戸時代 古墳時代	連倉下駄、桶側板、漆器碗、円形板部材、箸 状品、蓋。 板。 非加工木。 加工材。	N=9 プナ属(2)、マツ属側縁管束亜属(2)、ニワトコ・エ ノキ属・イスノキ・ヒノキ・スギ(1)。 ☆漆器碗=プナ属(2)、エノキ属(1) N=11 マツ属側縁管束亜属(8)、スギ(2)、ヒノキ・ケヤキ (1)。 N=27 マツ属側縁管束亜属(9)、ハンノキ属(5)、クリ (4)、ヒサカキ(3)、タブノキ・アカガシ亜属(2)、 シイノキ・カマツカ(1)。 N=12 モミ属・スギ・ヒサカキ(2)、イイギリ・ムクロジ・ ヒノキ・シイ・マツ属側縁管束亜属・ミラサキシギブ属 (1)。
茨城県 014	国神遺跡 (鹿島郡鹿島町)	鹿島町教育委員会『国神遺跡Ⅱ-昭和60年度発掘調査概報-』(1986) PP. 1-26 鹿島町の文化財第50集	古墳時代後期	住居。	————

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.035 (茨城県2)

	遺 跡 名	文 献 名	時代・時期	出 土 木 製 品	使 用 樹 種
茨城県 015	龍塚古墳 (茨城県大洗町)	国学院大学考古学研究室『常陸龍塚』(1956) 国学院大学考古学 研究報告第1巻	古墳時代中期	笠簾。	————
茨城県 016	佐自塚古墳 (新治郡八郷町)	佐自塚古墳調査団『佐自塚古墳調査概要』(1963)	古墳時代中期	笠簾。	————
茨城県 017	三城塚古墳 (行方郡玉造町)	茨城県教育委員会『三城塚古墳』(1960)	古墳時代中期	笠簾。	————
茨城県 018	原1号墳 (鉾野郡桜川村)	茂木雅博『常陸浮島古墳群』(1976)	古墳時代	笠簾。	————
茨城県 019	鉾ノ宮1号墳 (勝田市真嶋)	勝田市教育委員会『茨城県勝田市鉾ノ宮古墳群発掘調査報告』 (1972)	古墳時代	箱・矢柄(漆器)。	————
茨城県 020	虎塚古墳 (勝田市中根)	勝田市史編纂会『虎塚壁面古墳―勝田市史別編1―』(1978) 勝田市教育委員会『史跡虎塚古墳』(1980) PP. 1-31	古墳時代後期	刀把・鞘(漆器)、刀子柄。	————
茨城県 021	大塚新地遺跡 (水戸市大塚)	茨城県教育財団『常磐自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告3-埋蔵文 化財発掘調査報告昭和54年度-』(1981)	平安時代?	曲釘物。	————
茨城県 022	新池台遺跡 (石岡市小谷津)	茨城県教育財団『石岡都市計画事業南台土地区画整理事業地内埋蔵文化 財調査報告書2-新池台遺跡-』(1983) 茨城県教育財団文化 財調査報告台17集	古墳時代	一本脇、柱根。	————
茨城県 023	伝大宝沼出土 (真壁郡大宝村)	松本信広「上代独木舟の考察」『日本民族文化の起源』第二巻 (1978) 講談社	古墳時代?	丸木舟。	N=1 アカマツ(1)。
茨城県 024	下山川沖の中 (結城郡下山川)	松本信広「上代独木舟の考察」『日本民族文化の起源』第二巻 (1978) 講談社	古墳時代?	丸木舟。	N=1 クロマツ(1)。
茨城県 025	関川村不明地点 (新治郡関川村)	松本信広「上代独木舟の考察」『日本民族文化の起源』第二巻 (1978) 講談社	古墳時代?	丸木舟。	N=1 マツ(1)。
茨城県 026	七反田遺跡 (鹿島郡鹿島町)	鹿島町教育委員会「七反田遺跡で丸木舟発掘」『月刊考古学ジャーナル』 №222号(1983) P. 37	奈良時代	丸木舟。	N=1 ケヤキ?(1)。
茨城県 027	石下町曲田小貝川 (結城郡石下町)	清水潤三「日本古代の舟」『日本古代文化の探求-船-』(1975) 社会思想社	古墳時代?	丸木舟。	N=1 アカマツ(1)。
茨城県 028	川原代遺 (鉾ヶ崎市下町)	清水潤三「日本古代の舟」『日本古代文化の探求-船-』(1975) 社会思想社	古墳時代?	丸木舟。	N=1 アカマツ(1)。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.036 (栃木県1)

	遺 跡 名	文 献 名	時代・時期	出 土 木 質 品	使 用 樹 種
栃木県 001	佐野工業住宅団地内遺跡 (佐野市大伏新町)	栃木県教育委員会『佐野市工業住宅団地内遺跡発掘調査報告書』(1970) PP. 1-80 栃木県埋蔵文化財調査報告書第3冊	奈良時代-平安時代 (8-9c)	箱物、井戸枠(板・丸木)、杭。	———
栃木県 002	太田古墳 (下都賀郡藤岡町)	日向野徳久「下都賀郡藤岡町大字太田出土「舟形木棺」について」『鹿沼史林』第10号 (1971) PP. 1-11	古墳時代後期 (6c)	舟形木棺。	———
栃木県 003	七廻り鏡塚古墳 (下都賀郡大平町)	大和久農平『七廻り鏡塚古墳』(1974) PP. 1-133 ☆矢新=ヤダケ(1) 大平町教育委員会『七廻り鏡塚古墳(第5版)』(1989) PP. 1-16	古墳時代後期 (6c)	舟形木棺、組合せ木棺、 銚柄、太刀(柄・鞘)、丸木弓、鏃矢、矢新、 笠桶。 ☆棺材=ヒノキ(12) ☆銚柄=ヒノキ(2) ☆鏃矢=ヤマグリ(1) ☆銚柄=ムクノキ(1) ☆鍔板=イタヤカエデ(10)	N=23 ヒノキ(16)、ケヤキ(2)、モミ・ヤマグリ・ ムクノキ・イタヤカエデ・ヤダケ(1)。
栃木県 004	下野国府跡 (栃木市田村寄居町)	栃木県文化振興事業団『下野国府Ⅳ-昭和56年度発掘調査概報-』(1982) PP. 1-102 栃木県埋蔵文化財調査報告書第50集 栃木県教育委員会『下野国府跡寄居地区遺跡』(1986) PP. 1-101 栃木県埋蔵文化財調査報告書第78集 栃木県文化振興事業団『下野国府Ⅴ-昭和57年度発掘調査概報-』(1983) PP. 1-99 栃木県埋蔵文化財調査報告書第54集 栃木県文化振興事業団『下野国府Ⅵ-昭和54年度発掘調査概報-』(1980) PP. 1-48 栃木県埋蔵文化財調査報告書第35集 栃木県文化振興事業団『下野国府Ⅶ-木簡・漆文書調査報告-』(1987) PP. 1-177 栃木県埋蔵文化財調査報告書第74集	奈良時代 (8c) 奈良-平安時代 奈良-平安時代 奈良時代 奈良時代	曲好物、横槌、浮子、一本勘、箸、構造部材、 形代(舟・人)。 不明品(板状)、木簡。 題箋、木簡。 柱根、礎盤、木札。 木簡。	——— ——— ——— ——— ———
栃木県 005	長原東遺跡 (栃木市寄居町)	栃木市教育委員会『長原東遺跡』『栃木県埋蔵文化財保護行政年報』(1983) PP. 67-68 栃木県埋蔵文化財調査報告書第53集	奈良時代-平安時代	曲好物、捜き物(皿)、井戸枠、他。	———
栃木県 006	小山遺跡 (那須郡那須町)	渡辺誠「ヨコツ子の考古民具的研究」『考古学雑誌』第70巻第3号 (1985) PP. 3-	平安時代 (10c)	横槌。	———
栃木県 007	西山田遺跡 (下都賀郡大平町)	大平町教育委員会『独木舟-栃木県下都賀郡大平町出土-』(1984) PP. 1-28	縄文時代後期	独木舟。	N=1 ハルニレ?(1)。
栃木県 008	香田西根遺跡 (足利市香田)	足利市教育委員会『香田西根遺跡-古代木田跡・方形周溝群-』(1987) PP. 1-278 足利市埋蔵文化財調査報告書第16集	古墳時代後期 (7c)	大足、横槌。	———
栃木県 009	花の木町遺跡 (宇都宮市西川町)	栃木県文化振興事業団『花の木町遺跡-栃木県子ども総合科学館(仮称)建設に伴う発掘調査報告-』(1987) PP. 1-113 栃木県埋蔵文化財調査報告書第83集	古墳時代前期 (4c)	炭化材(住居址内)。	N=11 エノキ属・コナラ属・タケ亜科(2)、クリ・ケンボナシ属・エゴノキ属・カエデ属・ニガキ(1)。
栃木県 010	赤羽根遺跡 (下都賀郡岩舟町)	栃木県文化振興事業団『赤羽根-一般国道50号(岩舟-小山バイパス)改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告-』(1984) PP. 1-476 栃木県埋蔵文化財調査報告書第57集	古墳時代前期 (4c) 古墳時代中期 (5c)	炭化材(住居址内)。 炭化材(住居址内)。	N=3 クヌギ(2)、コナラ(1)。 N=11 コナラ(5)、クヌギ(4)、クリ・モモ(1)。
栃木県 011	船荷塚遺跡 (鹿沼市下石川)	栃木県文化振興事業団『船荷塚-大野原-運動免許センター建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告-』(1987) PP. 1-386	古墳時代中期 (5c) 古墳時代後期 (7c)	炭化材(住居址)。 炭化材(住居址)。	N=15 ニガキ(8)、クヌギ(5)、カエデ属・カマツカ属(1)。 N=4 カエデ属・ケヤキ・クリ・ハンノキ属(1)。
栃木県 012	富士前遺跡	栃木県文化振興事業団『御新田遺跡-富士前遺跡・ヤツチャラ遺跡-下り遺跡-』(1987) PP. 1-215	古墳時代後期 (6c)	炭化材(住居址)。	N=6 クヌギ(3)、タケ亜科(2)、カエデ属(1)。
栃木県 013	冥輪館遺跡 (国分寺町冥輪)	国分寺町教育委員会『冥輪館遺跡発掘調査報告書』(1992) PP. 1-35	古墳時代後期 (7c)	炭化材(住居址)。	N=3 クヌギ(2)、サリラ(1)。
栃木県 014	河跡山北遺跡 (南河内町乗師寺)	栃木県文化振興事業団『住宅・都市整備公団小山・栃木都市計画事業自治医科大学周辺地区-昭和63年度埋蔵文化財発掘調査概報-』(1989) PP. 10-18 栃木県埋蔵文化財調査報告書第104集	戦国-江戸時代 (16-17c)	連曲下駄。	———
栃木県 015	下古館跡 (国分寺町小金井)	栃木県文化振興事業団『住宅・都市整備公団小山・栃木都市計画事業自治医科大学周辺地区-昭和58年度埋蔵文化財発掘調査概報-』(1984) PP. 1-50 栃木県埋蔵文化財調査報告書第61集 栃木県文化振興事業団『住宅・都市整備公団小山・栃木都市計画事業自治医科大学周辺地区-昭和59年度埋蔵文化財発掘調査概報-』(1985) PP. 1-59 栃木県文化振興事業団『住宅・都市整備公団小山・栃木都市計画事業自治医科大学周辺地区-昭和60年度埋蔵文化財発掘調査概報-』(1986) PP. 1-53 栃木県文化振興事業団『住宅・都市整備公団小山・栃木都市計画事業自治医科大学周辺地区-昭和61年度埋蔵文化財発掘調査概報-』(1987) PP. 1-65 栃木県文化振興事業団『住宅・都市整備公団小山・栃木都市計画事業自治医科大学周辺地区-昭和63年度埋蔵文化財発掘調査概報-』(1989) PP. 1-57 栃木県埋蔵文化財調査報告書第104集	鎌倉時代 (13c)	篋。 横槌。 曲好物、竹刀。 漆器碗、刀子柄、横槌。 札、横槌、漆器碗、竹笛。	——— ——— ——— ——— ———

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.037 (栃木県2)

	遺 跡 名	文 献 名	時代・時期	出 土 木 製 品	使 用 樹 種 注
栃木県 016	小山遺跡 (那須郡南那須町)	渡辺誠「ヨコヅナの考古民具的研究」『考古学雑誌』第70巻第3号(1985)	平安時代	横鋸。	――
栃木県 017	磯沢遺跡 (那須郡 西那須野町)	栃木県教育委員会『磯沢遺跡―栃木県那須郡西那須野町磯沢―』(1980) PP. 1-162 栃木県埋蔵文化財調査報告第34集	縄文時代中期	炭化材(住居址内)。	N=1 クリ(1)。
栃木県 018	愛宕塚古墳 (宇都宮市茂原町)	久保哲三「愛宕塚古墳」『日本考古学年報』30 (1979)	古墳時代	竖鋸。	――
栃木県 019	南原古墳 (芳賀郡二宮町)	恒川秀夫「南原古墳」『日本考古学年報』28 (1977)	古墳時代	竖鋸。	――
栃木県 020	八幡山古墳 (芳賀郡二宮町)	前沢輝政「佐野市八幡山古墳発掘調査概報」『古代』第16号(1955)	古墳時代	竖鋸。	――
栃木県 021	真岡高校内高塚 (真岡市龍野町)	栃木県教育委員会『栃木県埋蔵文化財保護行政年報』(1979) 栃木県埋蔵文化財調査報告第26集	江戸時代	漆器碗。	――
栃木県 022	東野田遺跡 (小山市東野田)	栃木県文化振興事業団『一般国道4号(新4号国道)改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査の経過』(1988) PP. 21-59 栃木県埋蔵文化財調査報告第95集 栃木県文化振興事業団『一般国道4号(新4号国道)改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査の経過(平成元年度)』(1990) PP. 11-30 栃木県埋蔵文化財調査報告第110集	戦国時代-江戸時代 平安時代 (9c後半)	漆器碗、折敷、臼、首木。 炭化材(住居址内)。	―― N=9 クリ(7)、ヤマウルシ・タケ亜科(1)。
栃木県 023	大洲塚古墳 (下都賀郡藤岡町)	早稲田大学出版部『山王寺大洲塚古墳』(1977)	古墳時代	矢柄(漆器)。	――
栃木県 024	川連城跡 (下都賀郡大平町)	栃木県文化振興事業団『下都賀郡大平町川連城跡-県道栃木・藤岡線道路建設地内発掘調査報告-』(1982) PP. 1-34 栃木県埋蔵文化財調査報告第48集	江戸時代	陰卵下駄。	――

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.038 (群馬県1)

	遺 跡 名	文 献 名	時代・時期	出 土 木 製 品	使 用 機 種
群馬県 001	日高遺跡 (高崎市日高町)	群馬県埋蔵文化財調査事業団『日高遺跡―関越自動車道(新路線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第5集―』(1982) PP. 1-494 ☆弥生時代 クリ=枕・矢板。アカガシ重属=枕・矢板・竈燵類。 クヌギ類=竈燵類・工具類。 平安時代 ヒノキ・ヒノキ属・モミ属=曲好物・畜串。 ケヤキ=挽き物 ☆弥生・竈燵類=クヌギ類・カバノキ属(2)、アカガシ重属(1) 高崎市教育委員会『日高遺跡(Ⅱ)B段石埋没水田址の調査(昭和54年度関越自動車道にともなう調査報告)』(1980) PP. 1-122 高崎市文化財調査報告書第17集	弥生時代後期 平安時代 室町時代末-戦国時代 (15-16c)	広縁、組合せ竈燵、割り物(田舎)、竈燵新、手杵?、丸木弓、鉄斧柄(黒い柄)?、高杯、織物部材、櫛子、J字状品、加工材、漆状品、割りだし棒、不明品、構造部材(建築材)、板(柱目・板目)、矢板、枕、腰岸施設構成材(枕・丸木・板)、畦畔縁石材。 連板下駄、篋状品、挽き物(量)、曲好物(底板・側板・蓋)、枕、畜串。 井筒(桶)。	N=51 クリ(13)、アカガシ重属(10)、クヌギ類(6)、モミ属・モミ(3)、イヌガヤ・ヒノキ属・カバノキ属(2)、カヤ・コナラ類・エノキ属・ニレ属・ケヤキ・サカキ・カエデ属・キハダ・ミズキ属・アワビキ(1)。 N=22 ヒノキ属(11)、モミ属(5)、カエデ属(2)、アスナロ・ヒノキ科・コナラ類・ケヤキ(1)。
群馬県 002	小八木遺跡 (高崎市小八木町)	高崎市教育委員会『小八木遺跡調査報告書(Ⅰ)―関越自動車道にともなう埋蔵文化財調査―』(1979) PP. 1-68 高崎市文化財調査報告書第8集	弥生時代後期	枕(水路内)。	――
群馬県 003	御布呂遺跡 (高崎市浜川町)	高崎市教育委員会『御布呂遺跡-浜川運動公園建設に伴う古代水田址の調査概報-』(1980) PP. 1-120 高崎市文化財調査報告書第18集	弥生時代後期	枕・加工材(畦畔内)。	――
群馬県 004	有馬桑里遺跡 (渋川市八木原・有馬)	渋川市教育委員会『有馬桑里遺跡-一神田地区-第2分冊平安時代-』(1983) PP. 1-373	平安時代	炭化材(製鉄炉内)。	N=36 クヌギ(26)、コナラ類(9)、ケヤキ(1)。
群馬県 005	中村遺跡 (渋川市中村)	渋川市教育委員会『中村遺跡-関越自動車道(新路線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書(KC-Ⅲ)-』(1986) PP. 1-609 ☆弥生時代後期 竈=クヌギ類(1) ☆古墳時代後期 竈燵類=カバノキ属(2) ☆江戸時代 漆器類=ナラ属(9)、トチノキ(1)。	弥生時代-平安時代 弥生時代後期-古墳時代中期 古墳時代後期 江戸時代 (18c)	炭化材(住居址内)。 竈、分銅材、丸木。 組合せ又竈燵、組合せ竈燵、建築材(柱・垂木)、炭化材、加工材、枕。 漆器(碗・箸・鏡蓋)、竈、工具把手、連板下駄、円形板(蓋)、加工材、板(柱目・板目)。 自然木。	N=9 弥生時代 ヤナギ属・ヤマグリ(1)。 奈良-平安時代 クヌギ類・コナラ類(3)、ケヤキ(1)。 N=11 ヤナギ属・ヤマグリ(4)、クヌギ類・ケヤキ・ヒノキ属(1)。 N=187 ヤナギ属(52)、ヤマグリ(34)、クリ(11)、ハンノキ属(10)、ヌルデ(8)、クマシテ属・ナナカマド属(6)、マツ属・コナラ類・ケヤキ・エゴノキ属(5)、アサダ・カエデ属(4)、シロダモ属・ヤブツバキ(3)、アカガシ重属・クヌギ類・コクサギ・ミズキ属・イヌタノキ属(2)、ヒノキ属・ヤマナラシ属・ハシバミ属・ナラ属・クロモジ属・サンショウ属・タラノキ・ハノキ属・トネリコ属・ムササキシブ属(1)、他。 N=20 ナラ属(9)、クリ(3)、スギ・ヒノキ属・コナラ類(2)、ネムノキ・トチノキ(1)。 N=30 イヌエツコ(15)、ヤマグリ・エゴノキ属(4)、オニグルミ(2)、ハンノキ属・クリ・エノキ・ヤブツバキ・アオキ(1)。
群馬県 006	行幸田山遺跡 (渋川市行幸田)	渋川市教育委員会『行幸田山遺跡(本文編)』(1987) PP. 1-682 渋川市発掘調査報告書第12集	旧石器時代 縄文時代中期 古墳時代後期	炭化材(包含層内)。 炭化材(住居址内)。 棺材?鏡蓋?。	N=3 トウヒ属(3)。 N=14 クリ(13)、クヌギ(1)。 カヤ(1)。
群馬県 007	中筋遺跡 (渋川市行幸田)	渋川市教育委員会『中筋遺跡-第2次発掘調査報告書-』(1988) PP. 1-51 渋川市発掘調査報告書第18集 ☆1号壜穴住=オニグルミ(14)、ムラサキシブ属(5)、クヌギ類(3)、コクサギ(2)、カバノキ属・サクラ属・コナラ類(1) 2号壜穴住=コナラ類(14)、クヌギ類(2)。 3号平屋住=クリ・クリ類(2)、ナラ属(1)。	古墳時代後期 (6c) 1号壜穴貯蔵穴組材=カエデ属(5)。	炭化材(住居址内)。 1号壜穴貯蔵穴組材=カエデ属(5)。	N=52 コナラ類(15)、オニグルミ(14)、クヌギ類・ムラサキシブ属・カエデ属(5)、クリ・コクサギ(2)、ナラ属・カバノキ属・サクラ属・(1)。
群馬県 008	柴崎前遺跡 (高崎市矢中町)	高崎市教育委員会『柴崎前・村北B遺跡(矢中遺跡群Ⅴ)-昭和58年度矢中地区団地整備事業に伴う埋蔵文化財緊急発掘調査概報-』(1984) PP. 1-21 高崎市文化財調査報告書第52集	平安時代 (9-10c)	井戸枠(横板)。	――
群馬県 009	北沖田中遺跡 (高崎市新保町)	高崎市教育委員会『西島遺跡群(Ⅳ)-昭和61年度西島地区土地改良事業に伴う西島町字飯沼・島野町字土手・新保町字北沖・田中地区の発掘調査概報-』(1984) PP. 1-21 高崎市文化財調査報告書第54集	平安時代 (9c)	畜串、人形、曲好物、挽き物(量)。	――
群馬県 010	並根北遺跡 (高崎市並根町)	高崎市教育委員会『並根北遺跡-都市計画道路3・4・16並根-浜川線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書(Ⅰ)-』(1988) PP. 1-34 高崎市文化財調査報告書第84集	弥生時代後期	加工材、簀・水口構成材(枕)。	――
群馬県 011	高島井遺跡 (甘楽郡妙義町)	山武考古学研究所『妙義東部遺跡群(Ⅱ)発掘調査報告書-Ⅳ層之内遺跡・Ⅴ高島井遺跡・Ⅵ並根遺跡-』(1989) PP. 1-64	古墳時代後期 (6c)	構造部材(木ノ穴付き板)。	――
群馬県 012	元越社明神遺跡 (前橋市元越社町)	前橋市埋蔵文化財発掘調査団『元越社明神遺跡Ⅲ・Ⅳ-土地区画整理事業に先立つ埋蔵文化財発掘調査概報』(1986) PP. 1-61 前橋市埋蔵文化財発掘調査団『元越社明神遺跡Ⅳ-土地区画整理事業に先立つ埋蔵文化財発掘調査概報』(1990) PP. 1-116	古墳時代後期 (6c) 平安時代 中近世	組合せ竈燵、横板、壜、壜状品、構造部材(例?・扉・木ノ穴付き角材・鴨居)、櫛子、脚部材、枕、畜串?、割り物、竈燵、板、加工材。 円形板(曲好物蓋・底)、脚付き皿。 形代(人)。 桶、枕。	――

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.039 (群馬県2)

	遺 跡 名	文 献 名	時代・時期	出 土 木 製 品	使 用 樹 種
群馬県 013	県立文書館遺跡 (前橋市文京町)	群馬県埋蔵文化財調査事業団『県立文書館遺跡—県立文書館建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書—』(1984) PP. 1-44	室町時代—戦国時代 (15-16c)	円形板(曲材物底・蓋)、膳?、漆器碗、竹材、炭脚材、板、杭。	N=9 ヒノキ(3)、スギ(2)、サクラ類、キハダ・トウヒ属・ハンノキ属(1)。 ☆曲材物=ヒノキ、漆器碗=サクラ類・ハンノキ属。
群馬県 014	本郷尺地遺跡 (藤岡市本郷)	群馬県埋蔵文化財調査事業団『本郷尺地遺跡—飯沼川惣川改修工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書—』(1987) PP. 1-60	江戸時代末—明治時代 (19c)	桶。	—————
群馬県 015	落合遺跡 (安中市中野谷)	安中市教育委員会『三本木遺跡・落合遺跡—市道東291号線道路新設改良事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書—』(1990) PP. 1-43	古墳時代末—平安時代初期 (7-9c)	溜め井内立木。	N=3 コナラ類(2)、ニレ属(1)。
群馬県 016	下塚田遺跡 (安中市下塚田)	安中市教育委員会『三本木遺跡・落合遺跡—市道東291号線道路新設改良事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書—』(1990) PP. 1-43	古墳時代後期	炭化材(住居址内)。	N=3 コナラ類(2)、クヌギ類(1)。
群馬県 017	御正作遺跡 (甘楽郡大泉町)	大泉町教育委員会『御正作遺跡—埋蔵文化財発掘調査報告書—』(1984) PP. 1-404	古墳時代前期 平安時代	炭化材(住居址内)。 柱根、礎盤、加工材(井戸内)。 炭化材(住居址内・遺構内)。	N=120 クヌギ類(58)、コナラ類・竹類(11)、クリ属(6)、モモ属(3)、広葉樹(6)、不明他(28)。 N=2 クヌギ類(2)。
群馬県 018	柳久保遺跡 (前橋市荒子町)	前橋市埋蔵文化財発掘調査団『柳久保遺跡群I—昭和59年度調査概要—』(1985) PP. 1-116	平安時代 (9c)	漆器碗。	N=1 ブナ。
群馬県 019	今泉遺跡 (利根郡月夜野町)	山武考古学研究所『関越自動車道(新羽線)月夜野町埋蔵文化財発掘調査報告書—第1分冊—』(1985) PP. 63-132	江戸時代	建築材(垂木・組材)、香口、扉、栓、鉤状品、板、角材、箸、部材。 自然木 モミ(2)。	N=27 クリ(6)、モミ(5)、トチノキ(3)、アカマツ・ヒノキ・アスナロ・シデ類・ブナ・クヌギ・ノリウツギ・マンサク・チョウジザクラ・チドリノキ・イタヤカエデ・カキ・マダケ(1)。
群馬県 020	見立遺跡 (利根郡月夜野町)	赤城村教育委員会・群馬県教育委員会『見立遺跡・見立大久保遺跡—関越自動車道(新羽線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書—《本文編》・《写真図版編》—』(1985) PP. 1-375 111PL.	旧石器時代 20,000 B. P.	炭化材(板鼻褐色軽石層・ATの間)。	N=14 トウヒ属(8)、ヒノキ属(5)、広葉樹散孔材(1)。
群馬県 021	中瀬遺跡 (利根郡昭和村)	昭和村教育委員会『中瀬遺跡(長井取城跡)—関越自動車道(新羽線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書—《本文編》・《図版編》—』PP. 1-210 105PL.	弥生時代末	炭化材(住居址内)。	N=2 クサギ(1)、カヤ(1)。
群馬県 022	上滝遺跡 (高崎市上滝町)	群馬県教育委員会・群馬県埋蔵文化財調査事業団『八幡原A・B、上滝、元島名A、—関越自動車道(新羽線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第3集—』(1981) PP. 47-206	古墳時代前期	加工材。	—————
群馬県 023	横田東遺跡 (利根郡月夜野町)	群馬県埋蔵文化財調査事業団『横田東遺跡—国道291号街路改良工事地域埋蔵文化財発掘調査報告書—』(1982) PP. 1-175	江戸時代	桶材。	—————
群馬県 024	小角田前遺跡 (新田郡尾島町)	群馬県教育委員会・群馬県埋蔵文化財調査事業団『小角田前遺跡—一般国道17号(上武道路)改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書—』(1985) PP. 1-493	平安時代 (10c)	井戸枠(横板)。	—————
群馬県 025	分郷八崎遺跡 (勢多郡北碓村)	北碓村教育委員会・群馬県教育委員会『分郷八崎遺跡—関越自動車道(新羽線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書《本文編》—』(1986) PP. 1-693	縄文時代前期	炭化材(住居址内)。	N=2 クリ(2)。
群馬県 026	下東西遺跡 (前橋市育榮子町・群馬県群馬町)	群馬県教育委員会・群馬県埋蔵文化財調査事業団『下東西遺跡—関越自動車道(新羽線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第16集—』(1987) PP. 1-949	室町時代後期—江戸時代	円形板(容器底・蓋)、井筒(桶)、不明品 自然木。	N=24 円形板=ヒノキ類(5)。 桶材=スギ(15)、ヒノキ類(2)、エゴノキ属(1)。 自然木=ヤマグリ(1)。
群馬県 027	勝保中ノ山遺跡 (勢多郡赤城村)	群馬県教育委員会・群馬県埋蔵文化財調査事業団『勝保中ノ山遺跡I—関越自動車道(新羽線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第22集—』(1988) PP. 1-192	縄文時代前期 古墳時代中期 江戸時代後期	炭化材(住居址内)。 炭化材(住居址内)。 炭化材(炭焼窯)。	N=1 アワバキ(1)。 N=68 コナラ類(56)、アサダ・イヌシデ(4)、トネリコ属(2)、ブナ属・カエデ属(1)。 N=1 マツ(1)。
群馬県 028	二之宮宮下東遺跡 (前橋市二之宮町)	群馬県埋蔵文化財調査事業団『昭和62年度国道17号(上武道路)改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査・整理概要』(1988) PP. 18-23	古墳時代後期 (6c)	組合せ櫛、整件、下駄、櫛?、形代(刀)、加工材、板材、他。	—————
群馬県 029	二之宮千足遺跡 (前橋市二之宮町)	群馬県埋蔵文化財調査事業団『昭和62年度一般国道17号(上武道路)改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査・整理概要』(1988) PP. 24-29	弥生時代後期末 古墳時代後期 (6c)	銅鍬柄。 構造部材(大柱付礎施設)。	—————
群馬県 030	上植木光仙房遺跡 (伊勢崎市三和町)	群馬県教育委員会・群馬県埋蔵文化財調査事業団『上植木光仙房遺跡—一般国道17号(上武道路)改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書—』(1988) PP. 1-391	江戸時代 (18-19c)	桶(側板・底板)、構造部材、加工材、板。	—————
群馬県 031	北山茶臼山西古墳 (富岡市南後備)	群馬県教育委員会・群馬県埋蔵文化財調査事業団『大島上城遺跡・北山茶臼山西古墳—前川流域における前期古墳の調査—関越自動車道(上越線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第1集—』(1988) PP. 101-189	古墳時代前期	木棺材。	ニレ属(1)。

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
群馬県032 新保遺跡 (高崎市新保町)	群馬県教育委員会・群馬県埋蔵文化財調査事業団『新保遺跡Ⅰ(弥生・古墳時代大溝編)―関越自動車道(新高崎)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第10集―』(1986) PP.1-255 群馬県教育委員会・群馬県埋蔵文化財調査事業団『新保遺跡Ⅱ(弥生・古墳時代集落編)―関越自動車道(新高崎)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第18集―』(1988) PP.1-522 群馬県教育委員会・群馬県埋蔵文化財調査事業団『新保遺跡Ⅲ(奈良・平安時代編)―佐野遺跡―関越自動車道(新高崎)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第19集―』(1988) PP.1-522	弥生時代後期(一部中期に遡る可能性有るものあり) 弥生時代後期-古墳時代前期	広楕、狭楕、楕、組合せ又楕、組合せ三又楕、一本櫛、J字形木製品、篋、農具直柄、農具膝柄、斧柄(太型地刃用直柄・小形石斧用直柄・扁平片刃用直柄・底斧柄・鋸い柄)、割り物容器(樽・皿・浅鉢・碗)、整件、横板、作業台、織機部材(緯打ち具)、糸巻き、円形板(蓋?)、鈎状品、丸木弓、梯子、建築材、分割材、板(柱目・板目)、角材、杭、加工材。 古墳時代前期 奈良時代 ●自然木	N=306 クヌギ類(104)、カシ類(70)、イヌガヤ(26)、クリ(25)、モミ類(22)、エノキ(6)、カヤ・ナラ類・ケヤキ(5)、ムラサキシギ(4)、ヤナギ類(3)、スギ・カバノキ類・ヤブツバキ・サカキ・ムクロジ・ニシギ類・ケンボナシ類(2)、五葉松類・オニグルミ・ハコヤナギ類・ハンノキ類・アサダ・ニレ類・ヤマグリ・クスノキ類・ヤマザクラ・モモ・ネムノキ・コクサギ・カエデ類・ウコギ類・エゴノキ類・ニリトコ・ガマズミ類(1)。 N=516 クヌギ類(229)、クリ(66)、カシ類(59)、モミ類(44)、イヌガヤ(21)、エノキ(11)、カヤ・オニグルミ(8)、ケヤキ(7)、スギ・ヤマグリ・ムクロジ(4)、ニレ類・ヤマウルシ(3)、アカマツ・ヒノキ類・ハコヤナギ・ヤナギ類・ムクノキ・カエデ類(2)、トウヒ類・五葉松類・イヌシヅメ・アサダ・ヒメコウゾ・ヤブツバキ・モモ・アカマツ・コクサギ・キハダ・ケンボナシ類・グミ類・トネリコ類・キリ(1)。 N=206 クヌギ類(115)、カシ類(27)、モミ類(11)、クリ(9)、エノキ(7)、カヤ・イヌガヤ(5)、ムクロジ(4)、ケヤキ・ニギキ(3)、ヤマグリ・キハダ(2)、ヤナギ類・ニレ類・カエデ類・トチノキ・ウコギ類・トネリコ類・ガマズミ類(1)。 N=11 クリ(5)、クヌギ類(2)、トウヒ類・マツ属単葉管束重層・エノキ類・イボタノキ類(1)。 N=232 エノキ類(43)、クリ(38)、コナラ類・エゴノキ類(21)、クヌギ類(16)、クマノミズキ類(15)、ヤマグリ(12)、ニレ類(8)、ヤナギ類・ツタ(6)、オニグルミ・モモ・コクサギ・ヌルデ・トネリコ類(4)、カエデ類・グミ類・ウコギ類(3)、ムクノキ・ミズキ(2)、イヌガヤ・モミ類・トウヒ類・マツ属単葉管束重層・ハコヤナギ類・ブナ類・コウリ類・ヤブツバキ・フジ・クマヤナギ類・イボタノキ類・クサギ・広葉樹類(1) 弥生時代-古墳時代前期 N=1280 クヌギ類(433)、クリ(166)、エノキ類(120)、オニグルミ(106)、コナラ類(100)、ヤマグリ(85)、ヤナギ類(27)、カエデ類(23)、モミ類(17)、ニレ類(14)、アカガシ重層・ツルウメモドキ・ウコギ類・ガマズミ類B(13)、ムクノキ(11)、ケヤキ(10)、クロウメモドキ(9)、ムクロジ(8)、コクサギ(7)、コウリ類・ガマズミ類A(6)、イヌガヤ・サカキ・フジ・ケンボナシ類・ニリトコ(5)、サワグルミ・カバノキ類・サクラ類・グミ類・エゴノキ類・イボタノキ類(4)、サンショウ・キリ(3)、カヤ・トウヒ類・ネズコ・アサダ・モモ・ツタ(2)、ハコヤナギ類・カツラ・バラ類・キハダ・ヤマウルシ・トチノキ・サワフタギ・トネリコ類・クサギ・ムラサキシギ類、他(1)。
群馬県033 三ツ寺I遺跡 (群馬県群馬町)	群馬県教育委員会・群馬県埋蔵文化財調査事業団『三ツ寺I遺跡-古墳時代前期野間調査(木器編)-上越新幹線開通埋蔵文化財調査報告書第8集-』(1988) PP.1-129	古墳時代後期(6c)	組合せ楕、組合せ又楕、一本櫛、一本又楕、丸木弓、割弓、筒形弓、割り物(皿・樽・浅鉢)、横板、曲好物、刀子柄、運搬下駄、形代(刀)、建築材(扉・把手・板材・角材・有孔組材)、杭、不明品、井戸枠。	N=546 クリ(125)、モミ(85)、ケヤキ(49)、カシ(35)、カヤ(26)、クヌギ(23)、カバノキ(19)、ヤナギ(13)、エノキ(10)、イヌガヤ・エノキ・モミジ・ケンボナシ(9)、コナラ・ツバキ(7)、ヒノキ・サイカチ(6)、カシワ・チドリノキ(5)、サワラ・ハリギリ(4)、ハンノキ・ヤマザクラ・イタヤ類・トチノキ・シオジ(3)、アカマツ・スギ・オニグルミ・サワバ・ヤマグリ・フサザクラ・ナナカマド・ニガキ・ウラガエ・コウカエデ・ウリハダカエデ・ムクロジ・アワバキ・ヤマボウシ・ミズキ・ムラサキシギ・ヤブムラサギ・ガマズミ・ヤブツバキ・エノキ(2)、シシ類・ブナ・オヒョウ・ニレ・メギ・イヌザクラ・モモ・アズキナシ・コクサギ・アカマツ・サルナシ・ウコギ・マルバアザミ・ニリトコ・シオジ・モ・クリ(1)不明(17)。
	☆用途別用材 農具 N=19 カバノキ(12)、クヌギ(2)、カシ(1)、ケヤキ(1)、クリ(1)、ヤブツバキ(1)、モミ(1)。 弓 N=13 イヌガヤ(8)、ムラサキシギ(2)、メギ(1)、カヤ(1)、チドリノキ(1)、エノキ(1)。 形代(刀)N=16 モミ(12)、カバノキ(1)、ヒノキ(1)、クリ(1)、カヤ(1)。 建築材・板材・角材 N=229 クリ(84)、モミ(49)、ケヤキ(31)、カヤ(12)、ケンボナシ(6)、カバノキ・クヌギ・サイカチ・ハリギリ(4)、ヒノキ・コナラ・エノキ・ヤマザクラ(3)。 杭 N=198 クリ(31)、カシ(29)、クヌギ(16)、ヤナギ(12)、モミ(11)、ミズキ(10)、モミジ(8)、カヤ(7)、ツバキ(6)、エノキ・ケヤキ(5)、カシワ(4)、以下略。			

遺跡名	文 献 名	時代・時期	出土本製品	使用樹種
群馬県 034 国分境遺跡 (群馬県群馬町)	群馬県教育委員会・群馬県埋蔵文化財調査事業団『国分境遺跡一関越自動車道(新路線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第34集』(1990) PP. 1-606 ☆加工木・非加工木対応表 ○=自然木・非加工木 ●=製品・加工木	奈良時代	組合せ版、組合せ又版、刺り物(浅鉢・筒)、曲物(底版・側板)、横板、板材、棒状品、加工材、杭。 自然木。	N=54 サクラ属・トチノキ(7)、スギ・モミ属(6)、サワグルミ(5)、ケヤキ・ヒノキ(4)、クリ・ヤナギ属・ナナカド属・イヌガヤ(2)、クヌギ属・ウコギ属・イヌシデ属・アカガシ重属・カエデ属・カヤ・コナラ属(1) N=40 クリ(9)、ヤナギ属(8)、ヤマグリ(4)、サクラ属・ナナカド属・クヌギ属(3)、ウコギ属・ウツギ(2)、トチノキ・イヌシデ属・エノキ属・クマシデ属・モモ・ヤシガシ属(1)。
群馬県 035 新保田中村前遺跡 (高崎市 新保田中町)	群馬県埋蔵文化財調査事業団『新保田中村前遺跡Ⅰ—飯河川栄谷川改修工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第1分冊—清・井戸・河川跡・水田・畠の調査—』(1990) PP. 1-306 群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告書第107集 ☆農具類=クヌギ属(8)、アカガシ重属(3)、ヌルデ(1)。 容器類=ケヤキ(6)、ニレ属(1)、クヌギ(1)、クリ(1)、トチノキ(1)。 丸木弓=イヌガヤ(4)、カヤ(1)。 ☆農具類=クヌギ属(5)、トチノキ(1)。 ☆農具類=クヌギ(3)、トチノキ(1)、アカガシ重属(1)。 ☆漆器類=ブナ属 群馬県埋蔵文化財調査事業団『新保田中村前遺跡Ⅱ—飯河川栄谷川改修工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第2分冊—住居・堅穴状遺跡の調査—』(1992) PP. 1-382 群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告書第130集	弥生時代後期 弥生時代中期後半—古墳時代前期 古墳時代前期 古墳時代後期 古墳時代後期以降(奈良・平安時代?) 江戸時代(18c) 弥生時代後期	狭輪?、版、刺り物木製品、横板木製品、一木輪、丸木弓、壺等、版、角材、横板、横板部材(柱・組材・他)、板材、分割材、棒状品、楔。 組合せ版、組合せ又版、一木輪、割板、袋状板用横板、棒状品、横板部材(垂木・側板部材・他)、有頭棒、角材、分割材、板材、杭。 組合せ又版、板状板用横板、横板、割板、横板部材、棒状品、棒状品、加工材、板、分割材、杭、棒状品。 加工材、分割材。 横板、割?。 漆器類、横板部材、板材、角材、杭、曲物、底版、円形板。 礎盤。	N=285 クヌギ属(113)、クリ(23)、ケヤキ(18)、カヤ・モミ属(14)、アカガシ重属(13)、ヤマグリ・コナラ属(11)、ヤナギ属・オニグルミ(6)、イヌガヤ(5)、ケンボナシ属・エノキ属・サクラ属・トチノキ(4)、ヌルデ属(3)、カエデ属・カバノキ属・ウコギ属・ムクロジ・カウラ・ヤマグリ属・松属・椎ノ木属(2)、ヒノキ属・クリ・シラキ属・ハンノキ属・ムクノキ・コトコ・トネリコ属・ニレ属・スギ(1)、広葉樹散材(5)、広葉樹根材(4)。 N=78 クヌギ属(47)、モミ属(7)、コナラ属(6)、[86溝]ヤナギ属・カエデ属・トチノキ・ヤマグリ・アカガシ重属・スギ・ヒノキ属(2)、コサギ・ウコギ属・エゴノキ属・カヤ(1)。 N=60 アカガシ重属(14)、コナラ属(10)、クヌギ属[1河川](9)、モミ属(7)、クリ(4)、スギ・サクラ属・ヤマグリ・カヤ(2)、サカキ・ウコギ属・ヒノキ属・モミ属類似種・カエデ類似種(1)、広葉樹散材(3)。 N=98 クヌギ属(55)、モミ属(9)、コナラ属(8)、[77溝]ヤマグリ(6)、ウコギ属(4)、アカガシ重属・クリ(3)、ムクロジ・ケンボナシ属・トチノキ・スギ・エノキ・サカキ(1)、広葉樹散材(3)、広葉樹根(1)。 スギ・カヤ(1)。 カヤ、ヒサカキ(1)。櫛=ヒサカキ。 N=45 マツ属・椎ノ木属(13)、クリ(7)、ヒノキ属・スギ(6)、アカガシ重属(4)、オニグルミ(3)、エゴノキ属(2)、モミ属・ブナ属・コナラ属(1)、広葉樹散材(1)。
群馬県 036 下小島遺跡 (高崎市同里町)	群馬県教育委員会・群馬県埋蔵文化財調査事業団『下小島遺跡—上越新幹線埋蔵文化財発掘調査報告書第16集—』(1991) PP. 1-184	平安時代 室町時代—江戸時代	挽き物、曲物(内・容器)、建築材、棒状品、板材、角材、杭。 曲物、板、角材、棒状品。	N=25 アカガシ重属(9)、ヒノキ属(3)、クヌギ属(3)、ヤマグリ(3)、クリ(2)、ケヤキ(1)、クマシデ属(1)、コナラ属(1)、モミ属(1)。 N=11 ヒノキ属(5)、コナラ属(2)、スギ(2)、トネリコ属(1)、マツ属・椎ノ木属(1)。
群馬県 037 八反遺跡 (邑楽郡飯坂町)	宮田裕紀枝『八反遺跡出土の櫛』『飯坂町史・考古資料編—別巻—』飯坂町史編纂委員会(1989) PP. 554-555	弥生時代後期?	一木輪。	—
群馬県 038 島羽遺跡 (前橋市島羽町・群馬町塚田)	群馬県埋蔵文化財調査事業団『島羽遺跡L・M・N・O区—関越自動車道(新路線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第31集—』(1990) PP. 1-551 群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告書第101集	平安時代	杭(割・丸木)、板、棒状品、不明品、加工材。	—
群馬県 039 女蔵遺跡 (前橋市飯土井町)	群馬県埋蔵文化財調査事業団『女蔵(中世初期農業用水址の発掘調査)—県宮内省整備事業佐野南郷・北部地区に係る埋蔵文化財発掘調査報告書—』(1984) PP. 1-110	江戸時代?	漆器類。	N=1 トネリコ属(1)。
群馬県 040 名胡地城址 (利根郡夜野町)	群馬県埋蔵文化財調査事業団『城平遺跡—新田遺跡—(利根道17号線(月夜野バイパス)改修工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅰ—』(1984) PP. 1-58	戦国時代	漆器類。	—

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.042 (群馬県 5)

	遺 跡 名	文 献 名	時代・時期	出 土 木 製 品	使 用 樹 種
群馬県 041	吹屋遺跡 (高崎市中尾)	群馬県教育委員会・群馬県埋蔵文化財調査事業団『元島名B・吹屋遺跡―関越自動車道(新碓氷)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第4集―』(1982) PP. 1-137	鎌倉時代 (14c前半)	板草履、曲げ物(蓋・底板)、漆器皿、箱。 ☆漆器皿=ケヤキ(1)。	N=14 ヒノキ類(12)、クヌギ類・ケヤキ(1)。 ☆板草履=ヒノキ類(8)。 ☆箱=ヒノキ類(1)。
群馬県 042	浜町屋敷内遺跡 -C地点- (太田市浜町)	群馬県埋蔵文化財調査事業団『浜町屋敷内遺跡C地点-県営浜町住宅用地建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-』(1985) PP. 1-186	戦国時代?	曲げ物、桶、竹材。	N=34 スギ(20)、モミ属(8)、マツ(2)、マダカ(2)
群馬県 043	小町田遺跡 (太田市竜舞)	群馬県教育委員会・群馬県埋蔵文化財調査事業団『太田東部遺跡群』(1985) PP. 225-329	奈良時代	扇骨、火皿白、曲げ物(側板・底板)、篋、焼き物(皿)、有頭棒、蓮南下駄、尖棒、鏝	N=3 ヒノキ類(3) ☆扇骨。
群馬県 044	荒砥天之宮遺跡 (前橋市二之宮町)	群馬県教育委員会・群馬県埋蔵文化財調査事業団『荒砥天之宮遺跡-昭和55年度県営宮園整備事業荒砥南部地区に係る埋蔵文化財発掘調査報告書-』(1988) PP. 1-275	古墳時代後期	曲げ物底板、杭。	――
群馬県 045	上野国分寺・尼寺 中間地域(8分冊中の第3分冊) (前橋市元総社町 群馬郡群馬町)	群馬県教育委員会・群馬県埋蔵文化財調査事業団『上野国分寺・尼寺中間地域(8分冊中の第3分冊)-関越自動車道(新碓氷)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第24集-』(1988) PP. 1-518 群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告書第86集	平安時代 (10c後半)	漆器碗。	――
群馬県 046	上並榎南遺跡 (高崎市並榎町)	群馬県埋蔵文化財調査事業団『上並榎南遺跡-信越本線高崎-群馬八幡間橋梁改良工事用地内埋蔵文化財発掘調査報告-』(1985) PP. 1-96	江戸時代後期 (18c)	桶底板。	――
群馬県 047	大友館址 (月夜野町)	月夜野町教育委員会『三峰神社遺跡-大友館址-関越自動車道(新碓氷)地域埋蔵文化財発掘調査報告書(KC-VI)-』(1986) PP. 1-169	戦国時代 江戸時代後期	柱材、桶。 棺材。	N=1 クリ(1)。 N=1 スギ(1)。
群馬県 048	善上遺跡 (月夜野町)	月夜野町教育委員会『三峰神社遺跡-大友館址-関越自動車道(新碓氷)地域埋蔵文化財発掘調査報告書(KC-VII)-』(1986) PP. 1-169	古墳時代	柱材。	N=2 クヌギ類(2)。
群馬県 049	天代瓦堂遺跡 (吾妻郡中之条町)	中之条町教育委員会『天代瓦堂遺跡-中之条古跡群における天代C地区瓦窯の調査-』(1982) PP. 1-136	奈良時代-平安時代	炭化材(瓦室内)。	N=2 クリ・コナラ(1)。
群馬県 050	専光寺付近遺跡 (邑楽郡大泉町)	大泉町教育委員会『専光寺付近遺跡-昭和63年度発掘調査概報-』(1989) PP. 1-26	古墳時代後期	炭化材(住居址内)。	N=16 クヌギ類(7)、ヤマグル(5)、サクラ属(2)、タケ亜科(2)。
群馬県 051	甘菜条里遺跡 (甘菜町石)	甘菜町教育委員会『甘菜条里遺跡-昭和58年度県営宮園整備事業甘菜北部地区に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-』(1984) PP. 1-47 甘菜町埋蔵文化財発掘調査報告書第2集 甘菜町教育委員会『甘菜条里遺跡-昭和59年度県営宮園整備事業甘菜北部地区に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-』(1985) PP. 1-56 甘菜町埋蔵文化財発掘調査報告書第3集	古墳時代前期? 江戸時代	杭。 杭(割木・丸木)、矢板、板、竹筒。	―― ――
群馬県 052	小沢西遺跡 (富岡市七日市)	富岡市教育委員会『小沢西遺跡-昭和62年度市道改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-』(1989) PP. 1-74 富岡市埋蔵文化財発掘調査報告書第7集	縄文時代中期	炭化材(住居址内)。	N=1 クリ近似種(1)。
群馬県 053	中村日鏡田遺跡 (渋川市中村)	渋川市教育委員会『石原東・中村日鏡田遺跡-県道渋川吾妻線整備工事に伴う発掘調査概要報告-』(1991) PP. 1-63 渋川市発掘調査報告書第26集	江戸時代	箱棺、杭、漆器碗。	――
群馬県 054	殿田遺跡 (高崎市桑間町)	高崎市教育委員会『長野北部遺跡群-中屋敷西(I)・殿田・清水(I)・舞台(I)遺跡-』(1983) PP. 1-46 高崎市文化財調査報告書第39集	江戸時代	棺材、漆器碗。	――
群馬県 055	舞台遺跡 (高崎市桑間町)	高崎市教育委員会『長野北部遺跡群-中屋敷西(I)・殿田・清水(I)・舞台(I)遺跡-』(1983) PP. 1-46 高崎市文化財調査報告書第39集	奈良-平安時代?	炭化材(住居址内)。	――
群馬県 056	村西城址 (高崎市矢島町)	高崎市教育委員会『矢島町村西・増設遺跡-県営宮大野地区園地整備事業に伴う緊急発掘調査概報-』(1986) PP. 1-52 高崎市文化財調査報告書第71集	室町時代後期-戦国時代。	井戸枠(隅柱・縦木・棧)、長柄籠、漆器碗。 ☆漆器碗=トネリコ属(1)。	N=7 クリ(2)、トネリコ属・コナラ属・ヒノキ属・カマツ・タケ亜科(1)。 ☆長柄籠=ヒノキ属(1)。
群馬県 057	前田遺跡 (前橋市東善町)	前橋市埋蔵文化財発掘調査団『前田遺跡-東善住宅団地造成事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-』(1991) PP. 1-57	時期不明	井戸基礎枠。	――
群馬県 058	小角田下遺跡 (新田郡尾島町)	尾島町教育委員会『小角田下遺跡-県道太田境線緊急地方道路整備工事に伴う発掘調査報告書-』(1988) PP. 1-48 尾島町埋蔵文化財発掘調査報告書第3冊	平安時代前期 (9c) 平安時代中期 (10c)	井戸枠(横板・せいの組)。 井戸枠(隅柱・縦板・棧)、加工材。	――
群馬県 059	梅原館跡 (桐生市梅田町)	桐生市教育委員会『桐生市梅田町梅原館跡発掘調査報告』(1989) PP. 1-12 桐生市文化財調査報告書第11集	室町時代 (14-15c)	漆器碗。	――

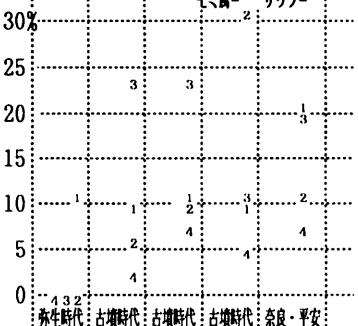
日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.043 (群馬県6)

	遺 跡 名	文 献 名	時代・時期	出 土 木 製 品	使 用 樹 種
群馬県 060	織原遺跡 (吾妻郡織原村)	埼玉教育委員会『織原遺跡発掘調査概報―浅間山噴火による埋没村落の研究―』(1981) PP. 1-41 浅間山麓埋没村落総合調査会『昭和56年度科学研究費補助金〔総合研究(A)〕研究成果報告書―天明3年(1783)浅間山大噴火による埋没村落(織原村)の発掘調査―』(1982) PP. 1-62	江戸時代後期	木椀、厨子、笥、枕。 櫓状遺構。	――
群馬県 061	下田遺跡 (新田町本崎)	新田町教育委員会『下田遺跡の概要』(1990)	縄文時代中期―後期 古墳時代後期	斧鏃柄、櫛状品、漆器片。 構造部材、地。	――
群馬県 062	祠-1遺跡 (月夜野町月夜野)	群馬県教育委員会『上越新幹線地縄文文化財発掘調査概報Ⅳ』(1978)	江戸時代	井戸枠材。	――
群馬県 063	北原遺跡 (群馬郡群馬町)	群馬町教育委員会・群馬県教育委員会『北原遺跡―関越自動車道(新潟線)地縄文文化財発掘調査報告書(KC-1)―』(1986) PP. 1-545	奈良―平安時代	井戸枠(隅柱・横板)。	――
群馬県 064	小川城址 (月夜野町月夜野)	群馬県縄文文化財調査事業団『小川城址』(1985)	戦国時代	柱根。	――
群馬県 065	天王前遺跡 (高崎市矢中町)	高崎市教育委員会『天王前遺跡・矢中遺跡群(Ⅱ)』(1982) 高崎市文化財調査報告書第35集	平安時代	曲げ物板。	――
群馬県 066	綿貫遺跡 (高崎市綿貫町)	高崎市教育委員会『綿貫遺跡』(1985)	中世?	曲げ物底板。	――
群馬県 067	空沢遺跡 (渋川市行幸田)	渋川市教育委員会『空沢遺跡―渋川市行幸田空沢地区土地改良の事前縄文文化財発掘調査報告書―』(1978) PP. 1-164 渋川市発掘調査報告書Ⅱ	江戸時代	漆器椀。	――
群馬県 068	上滝遺跡 (高崎市上滝町)	群馬県教育委員会『関越自動車道(新潟線)地縄文文化財発掘調査概報Ⅲ―下河田・滝川A遺跡・上滝遺跡・元島名A遺跡―』(1976) PP. 17-37	近世?	漆器椀、編み鉢、	――
群馬県 069	藤岡・船岡山古墳 (藤岡市白石)	後藤守一・船川竜雄『多野郡平井村白石船岡山古墳』『群馬県史跡名勝天然記念物調査報告-3-』(1936)	古墳時代	笠形。	――
群馬県 070	藤手塚古墳 (未確認町五日市)	群馬大学『藤手塚(仮称)古墳発掘調査報告書』(1952) 尾崎喜左雄『群馬県佐波郡藤手塚古墳』『日本考古学年報5』(1957)	古墳時代	笠形。	――
群馬県 071	塚塚古墳 (勢多郡船川村)	尾崎喜左雄『群馬県船川村月田塚古墳調査報告』『群馬大学紀要1』(1950)	古墳時代	箱(漆器)、肥、刀子鞘。	――
群馬県 072	大胡6号墳 (勢多郡大胡町)	尾崎喜左雄『群馬県勢多郡大胡町第6号古墳』『日本考古学年報5』(1957)	古墳時代	笠形。	――
群馬県 073	正門寺古墳 (前橋市堀之下町)	尾崎喜左雄『群馬県前橋市正門寺古墳』『日本考古学年報10』(1963)	古墳時代	笠形。	――
群馬県 074	永井宮前遺跡 (利根郡昭和村)	群馬県教育委員会『永井宮前遺跡Ⅰ―関越自動車道(新潟線)地縄文文化財発掘調査報告書第8集―』(1985) PP. 285-288	古墳時代前期	炭化材(住居址内)。	N=103 イヌエンジュ(56)、コナラ(41)、ニレ属(6)。

日本列島における木製遺物出土遺跡文献リスト No.044 (埼玉県1)

	遺 跡 名	文 献 名	時代・時期	出 土 木 製 品	使 用 樹 種
埼玉県 001	猿貝北遺跡 (川口市安行)	埼玉県埋蔵文化財調査事業団『猿貝北・新町口・国道298号線関係埋蔵文化財発掘調査報告Ⅱ-Ⅱ』(1986) PP. 1-100 埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第61集	縄文時代後期-晩期? 平安時代以降	丸木弓。 漆器碗。	——
埼玉県 002	麴治谷・新田口遺跡 (戸田市上戸田)	埼玉県埋蔵文化財調査事業団『麴治谷・新田口遺跡-東北新幹線関係埋蔵文化財発掘調査報告Ⅱ-Ⅱ』(1986) PP. 1-441 埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第62集	古墳時代前期 室町時代?	櫛柄、梯子、構造部材、赤形碗、割り物(皿・槽)、釜、煎茶鉢、斧直柄、斧銚?、飯状異形品。 ☆容器・漆器=トチノキ(3)、ヤナギ類・オニグルミ・ナラ類・エノキ・ケヤキ(1) 農耕具=クヌギ(2) 井筒(曲げ物・編み籠状・桶)、籠、漆器(碗・釜)。	N=176 クヌギ類(52)、クリ(28)、ナラ類(14)、ヤマグリ(12)、スギ(9)、エノキ・ケヤキ(8)、モミ類(6)、ヌルデ(5)、カマツカ・トチノキ・ツル植物の一種(3)、以下略 N=16 プナ類・エノキ・ケヤキ(1) 農耕具=クヌギ(2) スギ(6)、ニホ松類・ヒノキ科・オニグルミ(2)、ツガ類・ヒノキ類・プナ類、トチノキ(1)。
埼玉県 003	宮脇遺跡 (富士見市鶴馬)	富士見市遺跡調査会『宮脇遺跡・谷津遺跡発掘調査報告書(2)』(1990) PP. 1-58 富士見市遺跡調査会調査報告書第34集	平安時代	炭化材(住居址内)。	N=12 クリ(4)、クヌギ類(4)、コナラ亜属(2)、プナ材(1)、広葉樹(1)。
埼玉県 004	谷津遺跡 (富士見市鶴馬)	富士見市遺跡調査会『宮脇遺跡・谷津遺跡発掘調査報告書(2)』(1990) PP. 1-58 富士見市遺跡調査会調査報告書第34集	平安時代	炭化材(住居址内)。	N=72 コナラ類(34)、クヌギ類(20)、クリ(15)、プナ材(11)、コナラ亜属(2)、コナラ属(2)、カエデ属(1)、広葉樹散孔材・環孔材・針葉樹。
埼玉県 005	石神堂遺跡 (川口市東本郷)	埼玉県埋蔵文化財調査事業団『中原俊・石神堂一県道大宮東京線関係埋蔵文化財発掘調査報告Ⅱ-Ⅱ』(1984) PP. 61-148 埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第39集	江戸時代	漆器碗、連皿下駄、桶材、円形板、箸、板材、角材、札、加工材、杭。 ☆板角材杭=スギ・ヒノキ類 漆器碗=クリ・プナ類・キハダ 下駄=スギ・ケヤキ	N=36 スギ(9)、ヒノキ類(6)、クリ(5)、モミ・センダン・コトコトネリコ類(2)、クロマツ・ヤナギ類・プナ類・ケヤキ・ネムノキ・キハダ・グミ類・タケ類(1)
埼玉県 006	北島遺跡 (熊谷市上川上)	埼玉県埋蔵文化財調査事業団『北島遺跡スボ-ツ文化公園用地内埋蔵文化財発掘調査報告書』(1989) PP. 1-690 埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第81集 埼玉県埋蔵文化財調査事業団『北島遺跡(第9・10・11地点)-スボ-ツ文化公園用地内埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅱ-Ⅱ』(1989) PP. 1-151 埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第88集 埼玉県埋蔵文化財調査事業団『北島遺跡(第12・13地点)-スボ-ツ文化公園用地内埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅲ-Ⅲ』(1991) PP. 1-104 埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第103集	古墳時代後期-奈良時代 (7-8c) 奈良時代 古墳時代-平安時代 (7-9c)	漆器碗、曲げ物、割り物(槽・皿?・杓?・耳付き槽)、井筒(曲げ物)、火鋸臼、整件、工字形、大足棒、円形板、一本櫓(櫓り具?)、板材、棒状品、加工材、杭。 柱根。 角材、柱材(井戸・土堀内)。	—— N=5 クリ(4)、ヤマグリ(1)。 N=8 クリ(5)、ヒノキ・スギ・アカガシ亜属(1)。
埼玉県 007	光屋敷遺跡 (熊谷市上中条)	埼玉県埋蔵文化財調査事業団『光屋敷遺跡-県道赤松吾行田線及び県道葛和田新堀線関係埋蔵文化財発掘調査報告書』(1989) PP. 1-52 埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第82集	室町時代-江戸時代初期	杭、木簡。	——
埼玉県 008	須里神社遺跡 (熊谷市西蔵)	埼玉県埋蔵文化財調査事業団『須里神社遺跡-東北新幹線関係埋蔵文化財発掘調査報告Ⅱ-V-Ⅱ』(1989) PP. 1-283 埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第56集	弥生時代後期	杭、梯子、分割材、構造部材(柱?)。	N=9 クヌギ類(4)、クリ(2)、エノキ・ヤマグリ・ナラ類(1)。
埼玉県 009	東沢遺跡「中条余里遺跡」 (熊谷市大塚)	熊谷市教育委員会『中条余里遺跡発掘調査報告書Ⅰ』(1979) PP. 1-76 昭和52年度熊谷市埋蔵文化財調査報告	古墳時代前期	多又組合せ櫓、広楕、漆鉢、横紐、作業台・籠、割り物(把手付槽)、棒状品、板、角材、加工材。	N=10+ カシ類(3)、カヤ・クヌギ・ムクロジ・ケヤキ・ヒノキ・カエデ・ヤナギ・トチノキ 櫓・籠=カシ類、多又櫓類=クヌギ、横紐=カヤ。
埼玉県 010	忍城跡 (行田市本丸)	行田市教育委員会『忍城-第1次発掘調査概報-』(1987) PP. 1-30 行田市郷土博物館『行田市郷土博物館研究報告Vol.1-忍城跡の発掘調査-』(1989)	戦国時代-江戸時代	櫓脚、下駄、漆器碗、杭。[橋材]16c- 橋材。 18c	N=49 スギ(36)、クリ(10)、マツ属複雑管束亜属(2)、ヒノキ属(1)。 N=20 スギ(11)、クリ(3)、ケヤキ・マツ属複雑管束亜属(2)、ヒノキ属・サクラ属(1)。
埼玉県 011	小室天神前遺跡 (北足立郡伊奈町)	伊奈町天神前遺跡調査会『小室天神前遺跡』(1981) PP. 1-92	弥生時代末 江戸時代?	炭化材(住居址内)。 炭化材(炭焼業内)。	N=2 クヌギ(2)。 N=1 クヌギ(1)。
埼玉県 012	向居遺跡 (児玉郡美里町)	美里町遺跡調査会『向居遺跡』(1987) PP. 1-26 美里町遺跡発掘調査報告書第5集	古墳時代後期	一木簡、炭木。	——
埼玉県 013	附島遺跡 (飯沼市小沼)	飯沼市教育委員会『附島遺跡-附島遺跡発掘調査報告書Ⅱ-Ⅱ』(1987) PP. 1-87	平安時代中期 (9末-10c)	井筒(割り物)、円形板(曲げ物)、箸物、杭?、加工材。	井筒=カヤ。
埼玉県 014	泉木山遺跡 (朝霞市清沼)	朝霞市泉木山・下ノ原遺跡調査会『泉木山・下ノ原遺跡Ⅰ-1980年度発掘調査報告書』(1983) PP. 1-111	弥生時代後期 古墳時代前期	炭化材(住居址内)。 炭化材(住居址内)。	N=5 クヌギ(4)。 N=2 クヌギ(1)、ハンノキ属(1)。
埼玉県 015	深谷町遺跡 (深谷市深谷町)	深谷市教育委員会『深谷町遺跡』(1985) PP. 1-102 深谷市埋蔵文化財発掘調査報告書第9集	縄文時代中期末-後期初頭 古墳時代中期	漆器(匙)、丸木舟?。 一木簡、一木又簡、板(割り板加工)、杭。	—— N=4 櫓=シラカシ・コナラ(1)。 板=ハルニレ(2)。
埼玉県 016	南鶴沼低湿地遺跡 (与野市大戸)	高島正明・須之部大・小宮山克己・中村宣司『南鶴沼低湿地遺跡の発掘資料』『土曜考古』第5号(1982) PP. 17-42	縄文時代中期末-後期?	漆器(浅鉢)。	——
埼玉県 017	倉林後遺跡 (児玉郡児玉町)	埼玉県埋蔵文化財調査事業団『倉林後遺跡』(1981) PP. 1-50 埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第3集	古墳時代中期	炭化材(住居址内)。	N=15 カシ類(5)、クヌギ(3)、クリ?・コナラ?(1)、広葉樹(4)、他(1)。
埼玉県 018	中矢下遺跡 (飯能市矢風)	埼玉県埋蔵文化財調査事業団『中矢下・夕日沢・上原沢・芝口ノ・後山北谷・滝尻塚-住吉都市整備公団飯能南台地区-』(1986) PP. 1-92 埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第57集	平安時代 (9-10c)	炭化材(炭焼業内)。	N=10 コナラ類(4)、クリ(2)、カキノキ(2)、アカガシ亜属(1)、広葉樹・散(1)。

遺跡名	文献名	時代・時期	出土木製品	使用樹種
埼玉県 019 寿能遺跡 (大宮市寿能)	埼玉県教育委員会『寿能泥炭層遺跡発掘調査報告書—自然遺物編—』(1982) PP. 1-319	縄紋時代—平安時代	自然木	縄紋時代草創期以前 N=40 ナラ類(26)、トネリコ類(6)、ハンノキ類(4)、マツ類(3)、イヌエンジュ・他(1)。
				縄紋時代前期 N=93 クヌギ(31)、ナラ類(24)、クリ(8)、ハンノキ類(7)、サクラ類(4)、マツ類・クマシテ類・ヤマグリ(2)、カヤ・トウヒ類・ヤナギ類・ニレ類・ケヤキ・エノキ・ムクノキ・キハダ・カエデ類・ムクロジ・ハリギリ・エゴノキ(1)。
				縄紋時代中期 N=399 クリ(120)、ハンノキ類(102)、クヌギ(57)、ナラ類(23)、ヤマグリ(17)、エノキ・ヌルデ(9)、キハダ(7)、トネリコ類(6)、イヌガヤ・ヤナギ類・ネムノキ・ヤマウルシ(5)、カヤ・ムクノキ・カエデ類・ムクロジ・ヒサカキ・ミズキ類(3)、カシ類・ケヤキ・ニガキ・ウコギ類・ハリギリ・エゴノキ(2)、クマシテ類・他(1)。
				縄紋時代後期 N=518 ハンノキ類(136)、クリ(139)、クヌギ(54)、ヤナギ類(33)、ヤマグリ(21)、イヌガヤ(18)、ナラ類(16)、トネリコ類(13)、カシ類(9)、ムクロジ(8)、クマシテ類・サクラ類・ヒサカキ(7)、カヤ・オニグルミ(6)、エノキ・ヌルデ(5)、イヌエンジュ(4)、タラノキ・ミズキ類(3)、ケヤキ・ムクノキ・ネムノキ・キハダ・ヤマウルシ・カエデ類・ウコギ類(2)、ニガキ・他(1)。
				縄紋時代晩期 N=49 クリ(7)、ヤナギ類・カエデ類(6)、カシ類・サクラ類(5)、イヌガヤ・ハンノキ類・クヌギ(4)、ヒサカキ(3)、タラノキ(2)、ヤマグリ・キハダ・トネリコ類(1)。
				古墳時代 N=308 ヤナギ類(78)、クリ(72)、クヌギ(74)、ハンノキ類(31)、ヤマグリ(17)、ナラ類(12)、トネリコ類(6)、イヌガヤ(3)、コナラ・ナナカマド類・ネムノキ・ヌルデ・ミズキ類(2)、マツ類・カシ類・ニレ類・エノキ・カエデ類・ヒサカキ(1)。
				奈良—平安時代 N=47 クヌギ(18)、ヤナギ類(11)、クリ(10)、ハンノキ類(7)、ナラ類(1)。
				縄紋時代草創期 N=1 ナラ類(1)。
				縄紋時代前期 N=8 クヌギ(3)、マツ類(2)、カヤ・イヌガヤ・トウヒ類(1)。
				縄紋時代中期 N=11 イヌガヤ(4)、トチノキ・サクラ類(3)、マユミ N=31 クリ(14)、エノキ・サクラ類・トネリコ類(3)、イヌガヤ・クヌギ(2)、他。
埼玉県教育委員会『寿能泥炭層遺跡発掘調査報告書—人工遺物・総括編—』(1984) PP. 1-858	☆漆器(容器)の用材	縄紋時代中期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	漆器N=11 イヌガヤ(4)、トチノキ・サクラ類(3)、マユミ N=31 クリ(14)、エノキ・サクラ類・トネリコ類(3)、イヌガヤ・クヌギ(2)、他。
		縄紋時代前期	加工材、分割材、尖り棒、膝柄状品、削り物?	N=8 クヌギ(3)、マツ類(2)、カヤ・イヌガヤ・トウヒ類(1)。
		縄紋時代中期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	漆器N=57 サクラ類(27)、イヌガヤ(14)、トチノキ(9)、マユミ(2)、クリ(1)、タケササ類(4)
		縄紋時代中期後半—後期初頭	浅鉢、漆器(浅鉢・浅盥?)	N=128 トチノキ(3)、イヌガヤ・サクラ類(1)、クリ(57)、クヌギ(21)、ヤマグリ(11)、ナラ類(8)、トネリコ類(5)、エノキ(3)、イヌガヤ・イヌエンジュ・キハダ・ヌルデ(2)、他。
		縄紋時代後期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	N=452 クリ(253)、ヤマグリ(39)、イヌガヤ(24)、ヌルデ(13)、クヌギ(9)、キハダ(7)、カシ類(6)、カヤ・ミズキ類(5)、オニグルミ・ハンノキ類・ナラ類・ネムノキ(4)、エノキ・トネリコ類・ニシキギ(3)、モミ類・ヒサカキ(2)、他。
		縄紋時代中期後半—後期初頭	浅鉢、漆器(浅鉢・浅盥?)	漆器N=5 トチノキ(2)、イヌガヤ(1)、広葉樹・散(2)
		縄紋時代後期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	N=18 クヌギ(5)、イヌガヤ(4)、カヤ(3)、ナラ類・モミ類(2)、クリ・キハダ・ムクノキ・スギ(1)。
		縄紋時代中期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	漆器N=5 クリ(2)、ハンノキ類・サクラ類・竹笹類(1)
		縄紋時代後期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	N=132 クヌギ(87)、スギ(13)、ナラ類(9)、クリ(7)、モミ類・エノキ(4)イヌガヤ(3)、ハンノキ類・アサダ・サクラ類・カヤ・カシ類(1)。
		縄紋時代中期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	漆器N=10 ケヤキ(7)、クリ・トネリコ類・サクラ類(1)
☆縄紋時代中期後半—後期初頭の用材 ☆板類 クリ(105)、ヤマグリ(19)、ヌルデ(5)、キハダ(4)、イヌガヤ・ネムノキ(2)、カシ・トネリコ類・ミズキ類・オニグルミ・エノキ・ムクノキ(1)	☆用材 [縄紋中期—後期]自然木=ハンノキ多 加工木=ハンノキ多	縄紋時代中期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	N=33 クヌギ(22)、クリ(3)、ナラ類(2)、ヒノキ類(2)、スギ・イヌガヤ・ツグ・モミ類(1)。
		縄紋時代前期	加工材、分割材、尖り棒、膝柄状品、削り物?	
		縄紋時代中期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	
		縄紋時代中期後半—後期初頭	浅鉢、漆器(浅鉢・浅盥?)	
		縄紋時代後期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	
		縄紋時代中期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	
		縄紋時代後期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	
		縄紋時代中期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	
		縄紋時代後期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	
		縄紋時代中期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	
☆縄紋時代中期後半—後期初頭の用材 ☆板類 クリ(105)、ヤマグリ(19)、ヌルデ(5)、キハダ(4)、イヌガヤ・ネムノキ(2)、カシ・トネリコ類・ミズキ類・オニグルミ・エノキ・ムクノキ(1)	☆用材 [縄紋中期—後期]自然木=ハンノキ多 加工木=ハンノキ多	縄紋時代中期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	
		縄紋時代前期	加工材、分割材、尖り棒、膝柄状品、削り物?	
		縄紋時代中期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	
		縄紋時代中期後半—後期初頭	浅鉢、漆器(浅鉢・浅盥?)	
		縄紋時代後期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	
		縄紋時代中期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	
		縄紋時代後期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	
		縄紋時代中期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	
		縄紋時代後期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	
		縄紋時代中期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	
☆縄紋時代中期後半—後期初頭の用材 ☆板類 クリ(105)、ヤマグリ(19)、ヌルデ(5)、キハダ(4)、イヌガヤ・ネムノキ(2)、カシ・トネリコ類・ミズキ類・オニグルミ・エノキ・ムクノキ(1)	☆用材 [縄紋中期—後期]自然木=ハンノキ多 加工木=ハンノキ多	縄紋時代中期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	
		縄紋時代前期	加工材、分割材、尖り棒、膝柄状品、削り物?	
		縄紋時代中期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	
		縄紋時代中期後半—後期初頭	浅鉢、漆器(浅鉢・浅盥?)	
		縄紋時代後期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	
		縄紋時代中期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	
		縄紋時代後期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	
		縄紋時代中期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	
		縄紋時代後期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	
		縄紋時代中期	漆器(浅鉢・浅盥・浅盥)	

	遺 跡 名	文 献 名	時代・時期	出 土 木 質 品	使 用 樹 種
埼玉県 020	池上遺跡 (飯谷市上之)	埼玉県教育委員会『池上・池上一一般国道125号線埋蔵文化財発掘調査報告書-』(1984) PP.1-317	弥生時代中期 平安時代	炭化材(住居址内・溝内)。 柱根、挽き物(盛)、井筒(曲げ物)、曲げ物底版、構造部材、加工材。	N=98 キハダ(75)、エノキ・アカガシ重属(2)、ハコヤナギ属(1)、広葉樹(11)、広葉樹類・針葉樹(1)、不明(5)。
埼玉県 021	小敷田遺跡 (行田市小敷田)	埼玉県埋蔵文化財調査事業団『小敷田遺跡――一般国道17号飯谷ハイパス関係埋蔵文化財発掘調査報告書(遺跡遺物編・第1分冊)』(1991) PP.1-434 埼玉県埋蔵文化財調査事業団『小敷田遺跡――一般国道17号飯谷ハイパス関係埋蔵文化財発掘調査報告書(河川跡遺物編・第II分冊)』(1991) PP.1-350 埼玉県埋蔵文化財調査事業団『小敷田遺跡――一般国道17号飯谷ハイパス関係埋蔵文化財発掘調査報告書(写真図版編・第II分冊)』(1991) 259PL. ☆針葉樹加工材時期別比率変化 スギ=1 ヒノキ=2 モミ属=3 サワラ=4  <td>自然木 [弥生時代中期] [古墳時代前期] [古墳時代後期] [奈良・平安時代]</td> <td>N=42 ヤマグリ・エノキ属(6)、ヤナギ属(4)、カエデ属(3)、モミ属・クヌギ属・コナラ属・トネリコ属・ニワトコ(2)、カヤ・マツ属等雑木重属・ヒノキ・ヒノキ属・オニグルミ・コナラ属・ニレ属・カワラ・バラ属・キハダ・ヌルデ・タラシキ・不明(1)。 N=297 ヤマグリ(64)、エノキ属(23)、ヤナギ属(19)、カエデ属(16)、トネリコ属(12)、イヌガヤ・クヌギ属・ヤマウルシ(10)、オニグルミ・モミ(8)、コウリ属・カワラ・キハダ・ヌルデ・トチノキ・クサギ(6)、モミ属・サワラ・コナラ属・ムクノキ・クラ属・ケンボクソ(4)、クリ・バラ属・アカメガシワ・グミ属・ニワトコ(3)、以下略。 N=22 ヤナギ属(6)、モミ属・ヤマグリ(3)、クヌギ属・アカガシ重属・カエデ属(2)、ムクロジ・トチノキ・ニワトコ・不明(1)。 [古墳時代末期] N=2 ヤナギ属(2)。 N=23 ヤマグリ(6)、クヌギ属(5)、ヤナギ属(4)、エノキ属・クサギ(2)、アカガシ重属・コウリ属・ヌルデ・不明(1)。 N=18 イヌガヤ・キハダ(4)、スギ(2)、オニグルミ・クリ・クヌギ属・ムクノキ・ケヤキ・ヤマグリ・カワラ・ムクロジ(1)。 N=639 モミ属(149)、スギ(56)、ヤマグリ(48)、クヌギ属(42)、アカガシ重属(40)、ムクロジ(37)、ヒノキ(34)、トネリコ属(21)、イヌガヤ(16)、サワラ(15)、コナラ属・エノキ属・サクラ属(14)、カエデ属(13)、キハダ(11)、オニグルミ(10)、カヤ・トチノキ(9)、ヤナギ属・ケヤキ(7)、アスナロ・ムクノキ・カワラ(5)、クリ(4)、ヒノキ属・ニレ属・サカキ・アカメガシワ・ヤマウルシ(3)、他。 N=127 モミ属(30)、アカガシ重属(19)、スギ(14)、ヒノキ(11)、サワラ(9)、カヤ・クヌギ属(7)、ヤナギ属(3)、イヌガヤ・コナラ属・アキニレ・ムクノキ・ヤマグリ・ムクロジ・トネリコ属(2)、ネズコ・アスナロ・オニグルミ・カバノキ属・アサダ・クリ・エノキ属・サクラ属・ヤマウルシ・ウグイス属・ニワトコ(1)他。 N=65 ヒノキ(20)、モミ属(7)、スギ(6)、ヒノキ属・クヌギ属・アカガシ重属・カナメチ(4)、サワラ(3)、ツグ属・カエデ属(2)、イヌガヤ・クリ・コナラ属・ヤマグリ・サカキ・トネリコ属・ムササキシキブ属(1)。 N=122 スギ(26)、モミ属(23)、ヒノキ(13)、サワラ・クヌギ属・アカガシ重属(7)、クリ(6)、ヤマグリ(5)、カヤ・エノキ属・ヤマグリ・キハダ・ヌルデ(3)、イヌガヤ・ケヤキ・オニグルミ・ヤナギ属(2)、アサダ・サカキ・トネリコ属・ムササキシキブ属・ニワトコ(1)。</td>	自然木 [弥生時代中期] [古墳時代前期] [古墳時代後期] [奈良・平安時代]	N=42 ヤマグリ・エノキ属(6)、ヤナギ属(4)、カエデ属(3)、モミ属・クヌギ属・コナラ属・トネリコ属・ニワトコ(2)、カヤ・マツ属等雑木重属・ヒノキ・ヒノキ属・オニグルミ・コナラ属・ニレ属・カワラ・バラ属・キハダ・ヌルデ・タラシキ・不明(1)。 N=297 ヤマグリ(64)、エノキ属(23)、ヤナギ属(19)、カエデ属(16)、トネリコ属(12)、イヌガヤ・クヌギ属・ヤマウルシ(10)、オニグルミ・モミ(8)、コウリ属・カワラ・キハダ・ヌルデ・トチノキ・クサギ(6)、モミ属・サワラ・コナラ属・ムクノキ・クラ属・ケンボクソ(4)、クリ・バラ属・アカメガシワ・グミ属・ニワトコ(3)、以下略。 N=22 ヤナギ属(6)、モミ属・ヤマグリ(3)、クヌギ属・アカガシ重属・カエデ属(2)、ムクロジ・トチノキ・ニワトコ・不明(1)。 [古墳時代末期] N=2 ヤナギ属(2)。 N=23 ヤマグリ(6)、クヌギ属(5)、ヤナギ属(4)、エノキ属・クサギ(2)、アカガシ重属・コウリ属・ヌルデ・不明(1)。 N=18 イヌガヤ・キハダ(4)、スギ(2)、オニグルミ・クリ・クヌギ属・ムクノキ・ケヤキ・ヤマグリ・カワラ・ムクロジ(1)。 N=639 モミ属(149)、スギ(56)、ヤマグリ(48)、クヌギ属(42)、アカガシ重属(40)、ムクロジ(37)、ヒノキ(34)、トネリコ属(21)、イヌガヤ(16)、サワラ(15)、コナラ属・エノキ属・サクラ属(14)、カエデ属(13)、キハダ(11)、オニグルミ(10)、カヤ・トチノキ(9)、ヤナギ属・ケヤキ(7)、アスナロ・ムクノキ・カワラ(5)、クリ(4)、ヒノキ属・ニレ属・サカキ・アカメガシワ・ヤマウルシ(3)、他。 N=127 モミ属(30)、アカガシ重属(19)、スギ(14)、ヒノキ(11)、サワラ(9)、カヤ・クヌギ属(7)、ヤナギ属(3)、イヌガヤ・コナラ属・アキニレ・ムクノキ・ヤマグリ・ムクロジ・トネリコ属(2)、ネズコ・アスナロ・オニグルミ・カバノキ属・アサダ・クリ・エノキ属・サクラ属・ヤマウルシ・ウグイス属・ニワトコ(1)他。 N=65 ヒノキ(20)、モミ属(7)、スギ(6)、ヒノキ属・クヌギ属・アカガシ重属・カナメチ(4)、サワラ(3)、ツグ属・カエデ属(2)、イヌガヤ・クリ・コナラ属・ヤマグリ・サカキ・トネリコ属・ムササキシキブ属(1)。 N=122 スギ(26)、モミ属(23)、ヒノキ(13)、サワラ・クヌギ属・アカガシ重属(7)、クリ(6)、ヤマグリ(5)、カヤ・エノキ属・ヤマグリ・キハダ・ヌルデ(3)、イヌガヤ・ケヤキ・オニグルミ・ヤナギ属(2)、アサダ・サカキ・トネリコ属・ムササキシキブ属・ニワトコ(1)。	
埼玉県 022	伊奈氏屋敷跡遺跡 (北足立郡伊奈町)	埼玉県埋蔵文化財調査事業団『東北新幹線関係埋蔵文化財発掘調査報告書-Ⅱ-永羽・伊奈氏屋敷跡-』(1984) PP.1-235 埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第31集	縄文時代後期-晩期 江戸時代後期 (19c)	丸木舟、丸木弓、飾り弓、漆器(小片)、磨状品、漆器、加工材。 自然木 欄材(枕・竹材)。	N=5 カヤ(3)、ハンノキ属・ケヤキ(1)。 ☆丸木舟=カヤ(2)、ケヤキ(1)、 欄=カヤ(1)。 N=1208 クヌギ(824)、クリ(172)、ヤナギ属(39)、ナラ属(36)、イヌエンジュ(30)、ケヤキ(22)、カシ属(21)、サクラ属(15)、エノキ(13)、ヤマグリ(9)、トネリコ属(4)、イヌガヤ・ノイバラ・トチノキ・ムクロジ(3)、カヤ・クマシデ属・ネムノキ(2)、他。
埼玉県 023	赤城遺跡 (北埼玉郡川里村)	埼玉県埋蔵文化財調査事業団『赤城遺跡――川里工業団地関係埋蔵文化財発掘調査報告書-Ⅱ-』(1988) PP.1-508 埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第74集	縄文時代後期中要-晩期前半	遺構部材、柱材。	N=93 クリ(29)、エノキ属(16)、ムクノキ(9)、ニワトコ・ムクロジ(7)、ヤマウルシ(6)、ヤナギ属(5)、イヌエンジュ(4)、ヤマグリ(3)、オニグルミ(2)、イヌシデ属・ケヤキ・トネリコ属・コナラ属・トチノキ(1)。
埼玉県 024	熊子遺跡 (大宮市熊子)	柳田龍司「大宮市熊子出土の丸木舟について」『埼玉史談』第4巻第1号 (1957)	縄文時代後期後半	丸木舟。	クリ。

遺 跡 名	文 献 名	時代・時期	出 土 木 製 品	使 用 樹 種
埼玉県 025 赤山遺跡 (川口市赤芝新田)	川口市遺跡調査会『赤山—一般国道298号(東京外かく環状道路)新設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書(写真図版編)』(1987) PL. 270 川口市遺跡調査報告第11集 川口市遺跡調査会『赤山—一般国道298号(東京外かく環状道路)新設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書(古墳編)』(1987) PP. 1-307 川口市遺跡調査報告第10集 川口市遺跡調査会『赤山—一般国道298号(東京外かく環状道路)新設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書(本文編・第1分冊)』(1987) PP. 1-507 川口市遺跡調査報告第12集 川口市遺跡調査会『赤山—一般国道298号(東京外かく環状道路)新設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書(本文編・第2分冊)』(1987) PP. 1-479 川口市遺跡調査報告第12集	縄文時代後期—晩期 縄文時代早期末 縄文時代後期 縄文時代晩期 江戸時代	自然木。 縄文品? [後期—晩期] 木道構成員、低湿地部出小屋構成員(杭・分割材・丸木材)、板間構成員(板材・丸木屑材・杭)、作業台、列り物(鉢)、漆器片、棒状品。 杭、分割材。	N=5779 トネリコ属(1693)、ハンノキ属(1094)、クリ(493)、カエデ属(319)、トチノキ(297)、アサダ(285)、コナラ属(278)、イヌシデ属(238)、カヤ(213)、ヤマグリ(135)、ケヤキ(93)、イヌガヤ(70)、マタタビ属(59)、フジ(58)、アワキ(51)、ムクノキ(35)、エノキ属(31)、サクラ属(29)、エノキ(25)、コクサギ(20)、ヤナギ属(17)、モクレン属(15)、ヤマウルシ・ミズキ(14)、キハダ・ヌルデ・ハリギリ(12)、ケンボナシ属(11)、モミ属(9)、イワガラミ・ムクロジ・リョウブ・ムラサキシキブ属(8)、ヒサカキ(7)、オニグルミ・ヤマザクラ・クマノミズキ類(6)、ヤブデマリ近縁種(4)、アオハダ・ガズミ近縁種(3)、ツルマサキ・キリ(2)、ヒノキ属・アカガシ亜属・カマツカ・イヌエンジュ・アオキ・他(1)。 N=459 クリ(152)、コナラ属(116)、トネリコ属(79)、ハンノキ属(15)、カヤ・アワキ(13)、カエデ属(10)、イヌガヤ(9)、イヌシデ属(7)、トチノキ・ムクノキ(6)、ケヤキ・マタタビ属(4)、アサダ・サクラ属(3)、ヤマグリ・ヌルデ・ムクロジ・ケンボナシ属・ヤマザクラ(2)、オニグルミ・クヌギ属・キハダ・エノキ属・ネムノキ・アカメガシ・クマノミズキ類・フジ・ツルマサキ(1)。 N=716 クリ(327)、トネリコ属(92)、ヤマグリ(48)、モミ属(35)、カヤ(29)、イヌガヤ(28)、カエデ属(24)、イヌシデ属(18)、ヤマウルシ(14)、コナラ属・トチノキ・ケヤキ(9)、ムクノキ(8)、オニグルミ(6)、クヌギ属・ヤブツバキ(5)、ハンノキ属・アサダ・サクラ属・キハダ・カマツカ(4)、ヌルデ(3)、ムクロジ・ケンボナシ属・イヌエンジュ・ミズキ(2)、マタタビ属・ヤマザクラ・エノキ属・ネムノキ・アカメガシ・クマノミズキ類・ヒノキ・アカガシ亜属・コナラ属・モクレン属・ヒサカキ・アオキ・タラノキ・イボタノキ・キリ(1)。 N=5 クリ(2)、ムクノキ(2)、スギ(1)。
埼玉県 026 堂山下遺跡 (入間郡毛呂山町)	埼玉県埋蔵文化財調査事業団『堂山下遺跡—県立毛呂山養護学校事業地内埋蔵文化財発掘調査報告—』(1991) PP. 1 128 埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第99集	室町時代 (14 15c)	井戸枠(横板)、漆器碗、円形板、曲げ物、板、棒状品(把手)、形代(刀)。	———
埼玉県 027 中耕遺跡 (坂戸市善能寺)	埼玉県埋蔵文化財調査事業団『中耕遺跡』『年報—11—平成2年度』(1992) P. 35 坂戸市史編纂委員会『坂戸市域の古墳とその前夜』『坂戸市史—古代史料編—』(1992) P. 88	古墳時代前期	一本又鋤、棒状品。	———
埼玉県 028 肥後北遺跡 (東松山市岩殿)	埼玉県埋蔵文化財調査事業団『肥後北遺跡—県立平和資料館関係埋蔵文化財発掘調査報告—』(1991) PP. 1-38 埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第104集	奈良時代 平安時代 (8-9c)	炭化材(土器内)。	N=6 クリ(3)、サクラ属(3)。
埼玉県 029 池守遺跡 (行田市池守)	行田市教育委員会『池守遺跡—さきたま古墳群周辺遺跡群他発掘調査報告書—』(1981) PP. 1-82 行田市文化財調査報告書第12集	古墳時代後期	組合せ陶器、大足?、横鋸、豆、曲げ物、編織、編み物、他。	———
埼玉県 030 砂川遺跡 (所沢市砂川)	所沢市教育委員会『砂川遺跡群(Ⅳ)—砂川遺跡台4次—』(1989) PP. 1-35 所沢市文化財調査報告書第22集	平安時代後期	井戸枠、浅き物(皿)。	———
埼玉県 031 お伊勢山遺跡 (所沢市三ヶ島・堀之内)	早稲田大学所沢校地文化財調査室『お伊勢山遺跡の調査—第3部・縄文時代—』(1989) PP. 1-470 早稲田大学所沢校地文化財調査室『お伊勢山遺跡の調査—第4部・弥生時代—平安時代—』(1990) PP. 1-630	縄文時代 古墳時代後期?—奈良・平安時代	柱目板、分割材。 漆器碗、円形板(曲げ物底・蓋)、糸巻き、織履部材、構造部材、板(柱目・板目)、角材、加工材、杭。	N=141 モミ属(78)、アカガシ亜属(23)、アサダ(22)、コナラ属(21)、カエデ属(18)、カヤ(16)、ケヤキ(15)、イヌシデ属(13)、トネリコ属(12)、クリ(11)、他。 ☆製品別樹種 円形板(曲げ物)=モミ属(3)、ヒノキ(2)、カヤ(1)。 構造部材=モミ属(2)、アカガシ亜属・トネリコ属・ケヤキ・クリ・キハダ・イヌガヤ(1)。 板目板=モミ属(34)、カヤ(6)、ケヤキ(5)、コナラ属(4)、アサダ(2)。 分割材=モミ属・アサダ(15)、コナラ属(14)、イヌシデ属(8)、アカガシ亜属・カエデ属・カヤ(7)、トネリコ属(6)、ケヤキ(5)、クリ(3)。 丸木杭=カエデ属(5)、アカガシ亜属・クリ(4)、トネリコ属(3)、コナラ属・イヌシデ属(2)。

日本列島における木質遺物出土遺跡文献リスト No.048 (埼玉県5)

	遺 跡 名	文 献 名	時代・時期	出土木製品(上位10種)ほか	使用樹種(上位10種)ほか
埼玉県 032	長右衛門新田 (幸加市長右衛門新田)	著者不明「綾瀬川より独木舟を発見」『埼玉史談』第1巻第4号(1930) PP. 228-229 埼玉郷土会	古墳時代?	丸木舟	————
埼玉県 033	高尾遺跡 (北本市高尾)	清水潤三「埼玉県北本市出土の古代丸木舟」『北本市の埋蔵文化財』(1972) 北本市教育委員会 柿沼幹夫「荒川流域の独木舟」『荒川総合調査報告書2 荒川-人文I-』(1987) PP. 57-67	時期不明	丸木舟	————
埼玉県 034	中老袋遺跡 (川越市中老袋)	川越市史編纂室『川越市史-第1巻原始古代編-』(1972) PP. 68-72 柿沼幹夫「荒川流域の独木舟」『荒川総合調査報告書2 荒川-人文I-』(1987) PP. 57-67	縄文時代後期前半	丸木舟	カヤ
埼玉県 035	村国遺跡 (岩槻市村国)	清水潤三「日本古代の船」『日本古代文化の探求-船-』(1975) 社会思想社 柿沼幹夫「荒川流域の独木舟」『荒川総合調査報告書2 荒川-人文I-』(1987) PP. 57-67	古墳時代?	丸木舟	マツ
埼玉県 036	中島遺跡 (蓮田市中島)	甲野秀「埼玉県下に於ける丸木舟の発見」『史前学雑誌』第5巻第2号(1933) P. 37	時期不明	丸木舟	————
埼玉県 037	若葉台遺跡 (入間郡鶴ヶ島町)	鶴ヶ島町教育委員会『若葉台遺跡群-第二次発掘調査概報-若葉台遺跡D・E地点-』(1980) 鶴ヶ島町教育委員会『若葉台遺跡群-第四次発掘調査概報-若葉台遺跡G・F地点-』(1982) 鶴ヶ島町教育委員会『若葉台遺跡群-A・B・B地点南発掘調査報告書-』(1984)	奈良時代-平安時代	浅き物(皿)、円形板(底板)、板、加工材、柱、井戸枠材。	————
埼玉県 038	六反田遺跡 (大里郡岡部町)	埼玉県歴史資料館『六反田-六反田遺跡発掘調査報告書-』(1981)	中世	曲好物。	————
埼玉県 039	長坂聖天塚古墳 (児玉郡美里村)	菅谷浩之・坂本和俊「美里村長坂聖天塚古墳の調査」『第8回遺跡発掘調査報告会発表要旨』(1975)	古墳時代	竪笛	————
埼玉県 040	川越氏館跡 (川越市上戸)	川口市教育委員会『川越館跡遺跡-発掘調査概報(1971年)-』(1972)	中世	漆器碗。	————
埼玉県 041	八幡山古墳 (行田市藤原町)	埼玉県教育委員会『八幡山古墳石室復元報告書』(1980)	古墳時代末(7c)	棺材(漆器)。	————
埼玉県 042	青島城跡 (東松山市石崎)	埼玉県教育委員会『青島城跡II』(1974) 埼玉県遺跡発掘調査報告書6	中世	漆器碗。	————
埼玉県 043	新倉館跡 (児玉郡美里村)	美里村教育委員会『木簡出土武蔵新倉館』(1980)	中世	漆器碗。	————
埼玉県 044	美女木八幡社跡遺跡 (戸田市美女木)	戸田市教育委員会『美女木八幡社跡遺跡第2次発掘調査概要』(1976) PP. 1-18 戸田市文化財調査報告X1	江戸時代後期	漆器碗。	————
埼玉県 045	袋・台遺跡 (北足立郡吹上町)	吹上町教育委員会『袋・台遺跡』(1982) PP. 1 65 吹上町埋蔵文化財調査報告書	古墳時代中期	炭化材(住居址内)。	N=1 クヌギ属(1)。
埼玉県 046	堂山下遺跡 (入間郡毛呂山町)	埼玉県埋蔵文化財調査事業団『堂山下遺跡-県立毛呂山美濃中学校事業地内埋蔵文化財発掘調査報告-』(1991) PP. 1-128 埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第99集	室町時代(14-15c)	井戸枠(横板)、漆器碗、円形板(底板)、不明品。	————
埼玉県 047	小沼跡地遺跡 (北埼玉郡騎西町)	埼玉県埋蔵文化財調査事業団『小沼跡地遺跡-県立騎西養護学校関係埋蔵文化財発掘調査報告-』(1991) PP. 1-166 埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第100集 ☆下駄=クリ・ネズコ(1)。 ☆曲好物=ヒノキ(5)、スギ(4) ヒノキ属(1)。	戦国時代-江戸時代	連南下駄、笥、鉢、曲好物(側板・底板)、桶蓋、杓、柱根、礎盤、板、建築材。 ☆柱根・礎盤・建築材=クリ(36)、ヤナギ属(4)、スギ・エノキ属(1)。	N=111 クリ(43)、ヒノキ(19)、スギ(14)、ヒノキ属・ヤナギ属(6)、モミ属・ケヤキ(4)、ネズコ・ヌルデ(3)、ツガ属・ブナ属・クヌギ属・コナラ属・アカガシ垂属・エノキ属・ヤマグル・モモ・広葉樹・散(1)
埼玉県 048	児沢北遺跡 (東松山市岩殿)	埼玉県埋蔵文化財調査事業団『児沢北遺跡-県立平和資料館関係埋蔵文化財発掘調査報告-』(1991) PP. 1-38 埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第104集	平安時代?	炭化材(土堀内)。	N=2 クリ・サクラ属(1)。
埼玉県 049	船荷前遺跡 (坂戸市竹ノ内)	埼玉県埋蔵文化財調査事業団『船荷前遺跡(A区)-住宅・都市整備公団坂戸西地区土地区画整理事業関係埋蔵文化財発掘調査報告-』(1992) PP. 1-438 埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第120集	奈良-平安時代 室町時代(15-16c)	井戸枠(横板)・(幅広縦板)、井筒(曲好物)、円形板(底板)、板、柱根、棒状品、井戸枠(隅柱・板)、円形板(底板)、漆器碗。	N=3 アカガシ垂属(1)、モミ属(1)、ヒノキ属(1)。 N=2 クリマツ(1)、スギ(1)。
埼玉県 050	三番跡地遺跡 (上尾市原市)	埼玉県埋蔵文化財調査事業団『三番跡地・十八番跡地・十二番跡地・飯山-東北新幹線関係埋蔵文化財発掘調査報告-Ⅱ-』(1985) PP. 7-52 埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第43集	古墳時代前期	炭化材(住居址内)。	N=6 クヌギ属(6)。
埼玉県 051	大井戸跡 (入間郡大井町)	大井町教育委員会『大井戸跡発掘調査報告書』(1976) PP. 1-36 大井町文化財調査報告書第5集	江戸時代	井戸枠(丸太材方形組)。	————